



一般社団法人

愛知県理学療法士会

ニュース

THE AICHI PHYSICAL
THERAPY ASSOCIATION
NEWS



平成 24 年(2012)

8 月 1 日

we.fare 第15回国際福祉健康産業展 ウェルフェア2012



News topics

【代表理事コラム】

「塩之谷巧嘉先生 叙勲のお祝い」 2

一般社団法人 愛知県理学療法士会
第 4 回 総会議事録・総会資料 4

一般社団法人 愛知県理学療法士会
部局だより 15

NPO(特定非営利活動)法人
愛知県理学療法学会だより

NPO 法人 愛知県理学療法学会
第 4 回 総会議事録・総会資料 22

NPO 法人 愛知県理学療法学会
部局だより 29

学会・研修会案内 31

会員異動 38

「塩之谷巧嘉先生叙勲のお祝い」



代表理事コラム

一般社団法人
愛知県理学療法士会
代表理事 鳥山 喜之

平成 24 年 4 月 29 日内閣府より春の叙勲が発令され、愛知県においても 141 人の方が選ばれ、愛知県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園の塩之谷巧嘉先生が瑞宝双光章を受章されました。ここに長年にわたるご努力に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

理学療法士としては、全国で 2 番目の受章となります。

塩之谷先生は、昭和 53 年から県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園で、肢体不自由児や脳性麻痺などの障害児に理学療法をおこない、1987 年より前学園長で小児整形外科医であった上田正先生が考案された「上田法」を取り入れ、多くの障害児のリハビリや訓練指導に当たっておられます。

勲章には、国家又は公共に対し功労がある者を広く対象として、その功労の質的な違いに応じて旭日章又は瑞宝章があります。

旭日章は、社会の様々な分野における功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた者を表彰する場合に授与します。

瑞宝章は、国及び地方公共団体の公務または公的な業務に長年にわたり、①学校において教育又は研究に直接携わる業務、②各種施設において社会福祉に直接携わる業務、③医療又は保健指導に直接携わる業務、④調停委員、保護司、民生委員など国又は地方公共団体から委嘱される業務、⑤著しく危険性が高い業務、⑥精神的又は肉体的に著しく苦勞の多い環境における業務、⑦人目に付きにくい分野における業務等、従事して功勞を積み重ね、成績を挙げた者を表彰する場合に授与します。

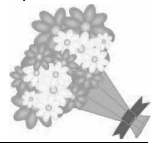
塩之谷先生が、理学療法士として長年にわたり心身障害児療育にご尽力されたご功績が、叙勲の榮譽として認められましたことに、我々理学療法士にとりましても、大きな喜びであり、誇りでもありまた励みとなります。

今後とも、お体をご自愛されまして、後進へのご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表理事会務報告（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日）

- 4 月 22 日(日) 愛知県理学療法士会オリエンテーション（於：鯉城ホール）
- 5 月 12 日(土) 愛知県理学療法士会理事会（於：木村病院）
- 5 月 13 日(日) 愛知県理学療法士会総会（於：ウィル愛知）
- 5 月 25 日(金) ウェルフェア 2012（於：ポートメッセ名古屋）
- 6 月 3 日(日) 第 7 回愛知県言語聴覚士学術集会（於：ウイंक愛知）

塩之谷巧嘉先生、この度は瑞宝双光章を受章されたことを、
心よりお祝い申し上げます。



THE YOMIURI SHIMBUN

読賣新聞

2012年(平成24年)
4月29日 日曜日
昭和の日

三河 12 版 2012年(平成24年)4月29日(日曜日) 言 宣 業 斤 局

春の叙勲 県内から141人

春の叙勲の受章者が発表され、県内からは男性127人、女性14人の計141人が選ばれた。内訳は、社会の様々な分野で顕著な功績を挙げた人に贈られる旭日章が34人、国や地方自

治体などの公共的な業務に長年従事し、功労を積み重ねた人が対象となる瑞宝章は107人だった。受章者のうち、2人の喜びの声を紹介する。(中綴章以上の受章者は21面)

「受章の半分以上は家内のおかげです」と謙虚に喜びを語る。中学を卒業してから郵便局に勤め、31歳の時に妻たか子さん

二人三脚「家内のおかげ」

(77)の美容院で働くことを決意。働きながら通信講座で勉強に励み、36歳で美容師の資格を取得した。

◇旭日単光章(生活衛生功労)
元県美容業生活衛生同業組合副理事長

小田 幸一さん 78
(名古屋市中村区)



「私がもらってもいいのかわかりませんが、本当にありがたいことです」と、喜びを淡々と話す。整形外科医だった叔父に勧めら

れて理学療法士への道を選んだ。就職先に迷ったが、「理学療法士が一人もいなかった第一青い鳥学園(岡崎市)から、ぜひにと言わ

リハビリ指導 33年専念

◇瑞宝双光章(児童福祉功労)
肢体不自由児施設「県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園」訓練課長

塩之谷 巧嘉さん 60
(豊橋市大崎町)



「治療効果が出て、患者さんや家族の方に喜んでもらえる時が一番うれしい。これからも、少しでもお役に立てればと思っています」と表情を引き締めた。

現在、外来専門で350人ぐらゐの患者を担当する。指導法は、1987年当時の学園長で、小児整形外科医だった上田正さんが開発した「上田法」を採用。特別な器具を用いず、手だけを使って患者の筋肉をほぐし、手足の動きを軽くしたり痛みを緩和したりする。

2000年からは県美容業生活衛生同業組合の副理事長を約7年間務め、中部美容専門学校の新築移転に関わるなど業界の発展にも尽力してきた。

「お客さんに喜んでほしい」と、いまも経営する「ビューティ若思」で、夫婦二人三脚で仕事を続ける。なじみのお客は東海3県だけでなく、滋賀県や長野県からも来るという。

「美容院はこじやないよだめ」と言っていて、わざわざ来てくれるお客がいるので、引退するわけにはいかない。夫婦で元気に仲良く続けていきたい」と目を輝かせた。

第 4 回一般社団法人愛知県理学療法士会定時総会議事録（要約）

開催日時：平成 24 年 5 月 13 日（日）14 時 50 分～15 時 20 分

開催場所：ウィルあいちホール

定 足 数：出席者 1933 名（委任状含む） 全会員数 3834 名

議 長：保村豊（星城大学リハビリテーション学院）

副 議 長：上原徹（NTT 西日本東海病院）

書 記：坂野裕洋（日本福祉大学） 足立はるか（総合上飯田第一病院）

議事審議の前に物故会員に対して黙祷が捧げられた。

議 事**第 1 号議案 平成 23 年度事業・決算ならびに監査報告の承認を求める件**

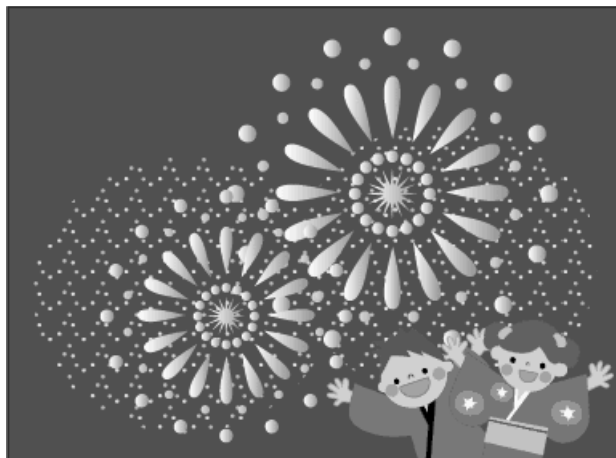
資料に基づき報告。新入会員 435 名、現在会員数 3834 名。決算報告は貸借対照表と収支決算書にて報告があった。事業収入は 20,951,904 円、当期収支差額は 1,354,207 円、前期繰越収支差額は 4,662,981 円、次期繰越収支差額は 2,953,471 円となった。監事より、士会業務において東日本大震災に対し積極的に支援活動を行い、事業については計画に沿って遂行されていることを確認したとの報告があった。
満場意義なく第 1 号議案は承認された。

第 2 号議案 平成 24 年度事業計画・予算案の承認を求める件

資料に基づき報告。事業計画は昨年度と大きな変更はなく、事業活動収入 23,250,000 円、事業活動支出 23,470,000 円、次期繰越収支差額 5,797,188 円である。
満場異議なく第 2 号議案は承認された。

第 3 号議案 選挙管理委員の選出について

立補者はおらず、平成 24 年度、25 年度の委員として執行部推薦の鈴木 剛（委員長）、市川淳一、江本達也、角谷幸宏、保村 豊の 5 名が承認された。



平成 23 年度事業報告

1. 代表理事會務記録（代表理事・鳥山喜之）

| | |
|-------------|---|
| 4月17日(日) | 新入会オリエンテーション新人教育プログラム(鯉城ホール) |
| 19日(火) | 三師会連絡協議会(愛知県医師会館) |
| 20日(水) | 会計監査(事務局) |
| 5月15日(日) | 社員総会・第1回理事会(ウィルあいち) |
| 26日(木) | 緊急都道府県士会長会議(宮崎) |
| 6月11日(土) | 第2回理事会(あいち福祉医療専門学校) |
| 14日(火) | グレイスフル上前津竣工式(名古屋市中区上前津) |
| 29日(水) | 伊藤渉前衆議院議員と意見交換会(名古屋市東区) |
| 7月9日(土) | 第3回理事会(あいち福祉医療専門学校) |
| 19日(火) | 三師会連絡協議会(愛知県医師会館) |
| 31日(日) | 臨時ブロック代表理事会議(日本理学療法士協会会館) |
| 8月9日(火) | 三師会連絡協議会(愛知県医師会館) |
| 23日(火) | 三師会ワーキンググループ(愛知県医師会館) |
| 9月10日(土) | 第4回理事会(あいち福祉医療専門学校) |
| 10月4日(火) | 公明党パーティ(名古屋東急ホテル) |
| 10日(月) | 社会局映画上映会(テレビアホール) |
| 11日(火) | 学校法人石田学園記念式典(名古屋市公会堂) |
| 26日(水) | あいち福祉医療専門学校10周年式典(ANAホテルグランコート名古屋) |
| 29.30日(土・日) | 第28回東海北陸理学療法学会大会(福井) |
| 11月12日(土) | 第5回愛知県理学療法士会理事会(あいち福祉医療専門学校) |
| 15日(火) | 第48回日本理学療法学会大会準備委員会(日本福祉大学鶴舞キャンパス) |
| 28日(土) | 愛知県国民医療推進協議会決議集会(愛知県医師会館) |
| 30日(水) | 藤田保健衛生大学大学院 寺西利生教授就任祝賀会(ヒルトンホテル) |
| 12月6日(火) | 地域医療再生に関するワーキンググループ(愛知県医師会館) |
| 13日(火) | 中部経済産業局(名東老人保健施設) |
| 15日(木) | 学校法人電波学園創立60周年記念式典(ANAホテルグランドコート名古屋) |
| 17日(土) | 第2回訪問リハビリ合同研修会(ウィルあいち) |
| 19日(月) | 第29回東海北陸理学療法学会大会準備委員会(日本医療専門学校) |
| 1月21日(土) | 第6回愛知県理学療法士会理事会(ホテルサンルートプラザ名古屋) |
| 28日(土) | 東海北陸ブロック協議会理事会(東京・全通労働会館)、都道府県士会長会議(東京医科歯科大学) |
| 2月4日(土) | 地域医療再生研修事業後援会(名古屋ルーセントタワー) |
| 13日(月) | 特別区について(中部経済産業局) |
| 20日(月) | 愛知県介護予防推進会議(愛知県庁) |
| 21日(火) | 地域医療再生に関するワーキンググループ(愛知県医師会館) |
| 24日(金) | 三役会議(事務局) |
| 28日(火) | 第48回日本理学療法学会大会打ち合わせ(名古屋大学) |
| 3月2日(金) | 星城大学リハビリテーション学院卒業式(星城大学リハビリテーション学院) |
| 3日(土) | 第7回愛知県理学療法士会理事会(ウィングあいち) |
| 4日(日) | 第22回愛知県理学療法学会大会(ウィングあいち) |
| 8日(木) | あいち福祉医療専門学校卒業式(ANAホテルグランドコート名古屋) |
| 9日(金) | 名古屋病院附属リハビリテーション学院卒業式(東名古屋病院附属リハビリテーション学院) |
| 10日(土) | 中部リハビリテーション専門学校卒業式(中部看護専門学校) |
| 20日(火) | 星城大学学位授与式(知多勤労文化会館) |

2. 公的委員派遣

- ・愛知県介護予防推進会議委員 鳥山喜之
- ・西尾市障害程度区分認定審査会委員 山口慎一
- ・愛知県士シルバースervice振興会教養講座講師 張本浩平
- ・名古屋市障害者スポーツ指導員養成研修会講師 大川裕行
- ・愛知県居宅介護支援事業者協議会研修会講師 熊澤輝人
- ・愛知県国民医療推進協議会役員 鳥山喜之
- ・愛知県「キャリア教育推進事業」講師 本保 真

3. 後援許可

- ・2012年度日本リハビリテーション医学会市民公開講座
- ・全国PTOT学校連絡協議会第7回東海地区教育部研修会
- ・朝日高齢者福祉セミナー
- ・第39回、40回、第41回愛知県糖尿病療養指導研究会学術講演会
- ・第23回名古屋大学医学部保健学科市民公開講座
- ・第16回、第17回上飯田リハビリテーションセミナー
- ・愛知訪問リハネットワーク研修会
- ・第10回愛知県老人保健施設大会
- ・第2回東海三県合同訪問リハビリテーション実務者基礎研修会（共催）
- ・ワークショップ「脳機能計測と在宅運動計測」
- ・第2回県民公開シンポジウム“がん患者とともに考えるセミナー”

4. 事務局（局長：加藤文之）

【渉外】

- ・第2回訪問リハ・地域リーダー育成研修会参加 山口慎一・二井俊行・梅田典宏
- ・協会包括的管理システム説明会参加 伴恵美子
- ・愛知県医師会地域医療相談会参加 副代表理事星野茂
- ・東海北陸理学療法学術大会参加 代表理事鳥山喜之
- ・厚生労働省老健局講演会出席 池野倫弘
- ・第2回東海北陸ブロックPT協議会理事会参加 代表理事鳥山喜之
- ・山口和之衆議院議員全国講演会愛知県役員会会議 理事

【総務部】部長：池野倫弘

1) 会員の入退会・異動

新入会員 435名 復会 11名 休会 69名 退会 31名
 県内異動 248名 県外異動（愛知→他県）73名 県外異動（他県→愛知）78名
 3月31日現在会員数 3834名 所属施設数 672施設

2) 諸会議運営

| | | |
|--------|----------------|-------|
| 第1回理事会 | 平成23年5月15日（日） | |
| 第2回理事会 | 平成23年5月15日（日） | 拡大理事会 |
| 第3回理事会 | 平成23年6月11日（土） | |
| 第4回理事会 | 平成23年9月10日（土） | |
| 第5回理事会 | 平成23年11月12日（土） | 拡大理事会 |
| 第6回理事会 | 平成24年1月21日（土） | 拡大理事会 |
| 第7回理事会 | 平成24年3月3日（土） | |

3) 資料の収集・内外の公文書受理発行及び受取文書処理

【財務部】部長：藤田正之

- 1) 会費及び入会金の徴収、協会及びNPO 法人愛知県理学療法学会への送金
- 2) 平成 23 年度各部局事業費の支出管理、事業収入の管理
- 3) 資産の管理

【ニュース編集部】部長：安本旭宏

士会ニュース No161 号、162 号、163 号、164 号の編集及び発行

5. 社会部（局長・熊澤輝人）

【社会部】部長・沼倉 功

- 1) ウェルフェア 平成 23 年 5 月 20 日（金）～22 日（日）ポートメッセ名古屋
参加者数 会員 106 名 来場者 1044 名
- 2) ヒューマンドラマ鑑賞会 テレピアホール
平成 23 年 10 月 10 日（月） 参加人数 204 名

【健康福祉部】部長：荒谷幸次

1) 健康増進事業

- ・半田市健康フェア

平成 23 年 11 月 27 日(日)半田市立さくら小学校

参加人数 会員 23 名 会員外 200 名

2) スポーツ傷害予防事業

- ・平成 23 年 4 月 3 日（日）レディヤン春日井 参加人数 会員 5 名 会員外 80 名
- ・平成 23 年 4 月 17 日（日）鳴子コミュニティセンター 参加人数 会員 5 名 会員外 50 名
- ・平成 23 年 11 月 26 日（土）トライデントスポーツ医療看護専門学校

参加人数 会員 8 名 会員外 15 名

- ・平成 24 年 1 月 22 日（土）尾張市民会館

参加人数 会員 9 名 会員外 72 名

- ・平成 24 年 2 月 19 日（日）豊橋創造大学

参加人数 会員 20 名 会員外 43 名

3) 地域サービス推進事業

- ・平成 24 年 2 月 18 日（日）名古屋学院大学

参加人数 会員 103 名 会員外 35 名

4) 高野連サポート事業

- ・平成 23 年 4 月 30 日・5 月 3 日（土・火）岡崎市民球場
- ・平成 23 年 7 月 27 日・29 日・30 日（水・金・土）岡崎市民球場・瑞穂球場

参加人数 会員 16 名 会員外 100 名

- ・平成 23 年 9 月 24 日・10 月 1 日(土) 小牧市民球場

参加人数 会員 8 名 会員外 60 名

- ・平成 24 年 1 月 14 日・15 日（土・日）愛知商業高校・半田高校

参加人数 会員 16 名 会員外 80 名

【小児福祉部】部長・山本佳司

- 1) 第 16 回リハビリテーション連続講座 名古屋市立大学病院大ホール

・平成 23 年 10 月 23 日（日）「運動発達について」 参加人数 会員 84 名 会員外 54 名

- ・平成 23 年 11 月 20 日（日）「脳性まひのガイドライン」「評価のその利用方法」

参加人数 会員 84 名 会員外 46 名

- 2) こども福祉機器展～チャレンジドフェア 2012～あいち健康福祉プラザホール

・平成 24 年 3 月 17 日（土） 参加人数 会員 25 名 会員外 141 組（350 名）

・平成 24 年 3 月 18 日（日） 参加人数 会員 32 名 会員外 85 名（462 名）

【広報部】部長・近藤達也

1) 理学療法週間

- ・ヒューマンドラマ上映会時 仕事紹介・進路相談 参加人数 20 名
- ・広報用パンフレット作成 20,000 万部

2) 広報活動

- ・ウェルフェア出展時 士会活動の広報

3) 広報誌「びたっ！とあいち 10 号」10,000 部作成、発送

4) ホームページの管理、リニューアル

6. 職能局（局長・篠田明）

【業務推進部】部長・山口慎一

・研修会 平成 23 年 11 月 20 日（日）あいち福祉医療専門学校 参加人数 会員 24 名 会員外 4 名

【保険部】部長・熊谷泰臣

・研修会 平成 24 年 2 月 20 日（日）あいち福祉医療専門学校

参加人数 会員 180 名 会員外 4 名

・愛知理学療法学会時の Q&A 平成 24 年 3 月 4 日（日）ウインクあいち 参加人数 会員 20 名

7. ブロック局（局長・小川智也）

【名古屋ブロック】委員長・江口雅之

・症例検討会 平成 23 年 11 月 27 日（日）ウインク愛知 参加人数 84 名

・名古屋東ブロック研修会 トライデントスポーツ医療看護専門学校

平成 23 年 11 月 10 日（木）参加人数 38 名・平成 23 年 11 月 17 日（木）参加人数 23 名

・名古屋東・南合同研修会 平成 23 年 12 月 18 日（日）ウインクあいち 参加人数 93 名

【尾張ブロック】委員長・岡崎誉

・尾張西部症例検討会・懇親会 平成 23 年 6 月 19 日（日）弥富市市民ホール 参加人数 42 名

・尾張ブロック研修会 平成 23 年 11 月 6 日（金）総合大雄会病院 参加人数 66 名

・尾張西部ブロック研修会 平成 23 年 10 月 13 日（木）海南病院 参加人数 58 名

・尾張中部症例検討会 平成 24 年 1 月 20 日（金）一宮西病院 参加人数 88 名

・尾張北部・東部合同症例検討会・懇親会

平成 24 年 1 月 21 日（土）春日井市民病院 参加人数 48 名

・尾張西部ブロック症例検討会 平成 24 年 2 月 8 日（水）偕行会リハビリテーション病院 参加人数 72 名

【知多ブロック】委員長・飯田文彦

・研修会 平成 23 年 7 月 9 日（土）半田市勤労福祉会館 参加人数 68 名

・研修会 平成 24 年 3 月 22 日（木）半田市立病院 参加人数 80 名

【西三河ブロック】委員長・酒井元生

・西三河研修会 平成 24 年 1 月 29 日（日）刈谷豊田総合病院 参加人数 71 名

・西三河北ブロック研修会 平成 24 年 2 月 19 日（日）岡崎市民病院 参加人数 45 名

【東三河ブロック】委員長・伊藤淳

・研修会 平成 23 年 10 月 2 日（日）蒲郡市民病院 参加人数 52 名

・症例検討会 平成 24 年 1 月 29 日（日）豊橋市民病院 参加人数 68 名

8. 東日本大震災復興支援委員会（委員長・西山知佐）

・ボラティア派遣 8 班 17 名 平成 23 年 11 月 28 日～12 月 24 日

9. 白書委員会（委員長・西山知佐）

・白書作成の企画・運営

10. 表彰委員会（委員長・松野俊次）

・医療功労賞 萱野稔氏

11. 組織委員会（委員長・片山寿雄）**12. 法人設立委員会****13. 選挙管理委員会（委員長・保村豊）**

収支計算書

平成23年4月1日 から 平成24年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 差 額 | 備 考 |
|---------------------|------------|------------|-----------|------------------|
| I. 事業活動収支の部 | | | | |
| (1) 事業活動収入 | | | | |
| ① 会費収入 | | | | |
| 会費収入 | 19,100,000 | 19,165,000 | △ 65,000 | |
| 入会金収入 | 1,100,000 | 1,087,500 | 12,500 | |
| 会費収入 計 | 20,200,000 | 20,252,500 | △ 52,500 | |
| ② 事業収入 | | | | |
| 事務局 | 300,000 | 148,000 | 152,000 | 広告料 |
| 社会局 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 子供福祉展チャレンジドフェア |
| 事業収入 計 | 1,300,000 | 148,000 | 1,152,000 | |
| ③ 受取寄付金、受取補助金収入 | | | | |
| 受取補助金収入 | 200,000 | 350,000 | △ 150,000 | 都道府県援助金、IT支援金 |
| 受取寄付金、受取補助金収入 計 | 200,000 | 350,000 | △ 150,000 | |
| ④ 雑収益 | | | | |
| 受取利息収入 | 0 | 1,404 | △ 1,404 | |
| 施設使用料収入 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 雑収益 計 | 200,000 | 201,404 | △ 1,404 | |
| 事業活動収入 合計 | 21,900,000 | 20,951,904 | 948,096 | |
| (2) 事業活動支出 | | | | |
| ① 事業費支出 | | | | |
| 事務局 | | | | |
| 事業活動費 | 10,000 | 27,718 | △ 17,718 | |
| ニュース編集部 | 1,683,000 | 1,801,742 | △ 118,742 | 愛知県理学療法士会ニュース |
| 名簿作成費 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 福利厚生費 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 渉外費 | 500,000 | 302,365 | 197,635 | |
| 事務局 計 | 2,213,000 | 2,131,825 | 81,175 | |
| 職能局 | | | | |
| 事業活動費 | 40,000 | 0 | 40,000 | |
| 業務推進部 | 168,000 | 194,690 | △ 26,690 | |
| 保険部 | 238,000 | 178,938 | 59,062 | |
| 職能局 計 | 446,000 | 373,628 | 72,372 | |
| 社会局 | | | | |
| 事業活動費 | 10,000 | 11,280 | △ 1,280 | |
| 社会部 | | | | |
| 保健福祉事業費 | 1,540,000 | 1,326,969 | 213,031 | ウェルフェア |
| 公益事業推進費 | 1,420,000 | 1,146,095 | 273,905 | ヒューマンドラマ鑑賞会 |
| 企画・広報等 | 220,000 | 0 | 220,000 | 企画準備、公益事業推進、広報活動 |
| 健康福祉部 | | | | |
| 高齢者および障害者社会参加促進事業 | 0 | 0 | 0 | 愛知県風船バレーボール大会 |
| 健康増進事業 | 150,000 | 137,196 | 12,804 | 半田健康フェア |
| スポーツ障害予防事業 | 926,000 | 699,186 | 226,814 | スポーツ障害予防教室(5か所) |
| 高野連サポート事業 | 500,000 | 495,984 | 4,016 | 高野連協力 |
| 地域サービス推進事業 | 250,000 | 245,841 | 4,159 | 訪問リハビリ研修会 |
| 小児福祉部 | | | | |
| 小児領域地域リハビリテーション公開講座 | 500,000 | 324,229 | 175,771 | 小児領域地域リハ連続講座 |
| チャレンジドフェア | 1,100,000 | 1,011,307 | 88,693 | |
| 広報部 | | | | |
| 理学療法週間関連事業 | 400,000 | 500,490 | △ 100,490 | |
| 広報活動 | 1,020,000 | 470,515 | 549,485 | |
| 広報誌発行事業 | 700,000 | 452,670 | 247,330 | |
| ホームページ管理 | 300,000 | 174,620 | 125,380 | 事務局IT整備費より |
| 社会局 計 | 9,036,000 | 6,996,382 | 2,039,618 | |
| ブロック局 | | | | |
| 事業活動費 | 390,000 | 286,323 | 103,677 | |
| ブロック | | | | |
| 名古屋 | 470,000 | 483,590 | △ 13,590 | |
| 尾張 | 454,000 | 346,461 | 107,539 | |
| 知多 | 84,000 | 112,577 | △ 28,577 | |
| 西三河 | 180,000 | 141,425 | 38,575 | |
| 東三河 | 80,000 | 81,934 | △ 1,934 | |
| ブロック局 計 | 1,658,000 | 1,452,310 | 205,690 | |
| 委員会 | | | | |
| 白書委員会 | 446,510 | 175,752 | 270,758 | 会員実態調査 |
| 東日本大震災復興支援委員会 | 1,500,000 | 797,825 | 702,175 | (一次補正予算) |
| 委員会 計 | 1,946,510 | 973,577 | 972,933 | |
| 事業費支出 計 | 15,299,510 | 11,927,722 | 3,371,788 | |

| | | | | |
|--------------|-------------|------------|-------------|-------------|
| ② 管理費支出 | | | | |
| 事務消耗費 | 800,000 | 776,713 | 23,287 | |
| 通信費 | 350,000 | 307,064 | 42,936 | |
| 印刷費 | 70,000 | 67,147 | 2,853 | |
| 会議費 | 900,000 | 591,448 | 308,552 | |
| 諸会議準備費 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 慶弔費 | 100,000 | 10,000 | 90,000 | |
| 人件費 | 2,200,000 | 2,300,524 | △ 100,524 | |
| 業務委託費 | 1,700,000 | 1,576,879 | 123,121 | サイボウズ、税理士法人 |
| 賃貸費 | 1,580,000 | 1,599,200 | △ 19,200 | |
| 光熱費 | 240,000 | 240,000 | 0 | |
| 接待交際費 | 100,000 | 130,000 | △ 30,000 | |
| 委員会 | | | | |
| 表彰委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 組織委員会 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| 選挙管理委員会 | 60,000 | 0 | 60,000 | |
| 法人設立委員会 | 100,000 | 0 | 100,000 | |
| 管理費支出 計 | 8,240,000 | 7,598,975 | 641,025 | |
| ③ その他の支出 | | | | |
| 法人税、住民税及び事業税 | 70,000 | 71,000 | △ 1,000 | |
| その他の支出 計 | 70,000 | 71,000 | △ 1,000 | |
| 事業活動支出合計 | 23,609,510 | 19,597,697 | 4,011,813 | |
| 事業活動収支差額 | △ 1,709,510 | 1,354,207 | △ 3,063,717 | |
| II. 投資活動支出 | | | | |
| (1) 投資活動収入 | | | | |
| 投資活動収入 計 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 投資活動支出 | | | | |
| 投資活動支出 計 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| III. 財務活動支出 | | | | |
| (1) 財務活動収入 | | | | |
| 財務活動収入 合計 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 財務活動支出 | | | | |
| 財務活動支出 合計 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動支出 計 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV. 予備費支出 | | | | |
| | 0 | 0 | 0 | |
| 当期収支差額 | △ 1,709,510 | 1,354,207 | △ 3,063,717 | |
| 前期繰越収支差額 | 4,662,981 | 4,662,981 | 0 | |
| 次期繰越収支差額 | 2,953,471 | 6,017,188 | △ 3,063,717 | |



一般社団法人愛知県理学療法士会
代表理事 鳥山喜之 様

一般社団法人愛知県理学療法士会
監事 岡西哲夫 印
青木一治 印

平成23年度 期末監査報告

一般社団法人愛知県理学療法士会経理規定により、平成23年度期末監査を下記の通り施行したので報告いたします。

期 日：平成 24 年 4 月 20 日（金） 19 時 40 分～20 時 40 分

場 所：一般社団法人愛知県理学療法士会 事務局
名古屋市東区泉 1-12-35 1091 ビル 9F

出席者：副代表理事 星野 茂、事務局長 加藤文之、総務部長 池野倫弘、
財務部長 藤田正之、事務局員 伴恵美子
顧問会計士古里貴洋、 監事 岡西哲夫、青木一治

監査事項

1. 平成 23 年度士会事業遂行状況について監査した
2. 平成 23 年度士会収支状況及び財務処理状況について監査した

監査考察

1. 士会業務において、東日本大震災に対し義捐金の捻出、および復興支援のために 17 名のボランティア派遣など積極的支援活動へと展開されたことは評価される。
2. 平成 23 年度事業については、事業計画に沿って遂行されていることを確認した。
しかし、会員増に伴う事業規模の拡大により運営会員の人的負担も増加している。
士会におかれては業者委託等も視野に入れて今後の検討をお願いしたい。
3. 平成 23 年度収支記帳及びおよび財務関係処理においては、領収書の但し書きに内容付記を明確にするよう指導した。
4. 例年、問題となっている会費未納会員については例年よりも減少しており、事務局の努力を評価する。

以上

平成 24 年度事業計画

1. 事務局

【総務部】

- 1) 会員の入退会・異動
- 2) 諸会議運営
- 3) 資料の収集・内外の公文書受理発行及び受取文書処理

【財務部】

- 1) 会費及び入会金の徴収、協会及び NPO 法人愛知県理学療法士会への送金
- 2) 平成 24 年度各部局事業費の支出管理、事業収入の管理
- 3) 25 年度予算案作成

4) 資産の管理

【ニュース編集部】

士会ニュース No165 号、166 号、167 号、168 号の編集及び発行

2. 社会部

【社会部】部長・沼倉 功

1) ウェルフェア

【健康福祉部】

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1) 高齢者及び障害者社会参加促進事業 | 愛知県風船バレーボール大会 |
| 2) 健康増進事業 | 半田市健康フェア |
| 3) スポーツ傷害予防事業 | 5か所で開催 |
| 4) 地域サービス推進事業 | 訪問リハビリ研修会 |
| 5) 高野連サポート事業 | |

【小児福祉部】

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1) 第 17 回リハビリテーション連続講座 | 3 回実施 |
| 2) こども福祉機器展～チャレンジドフェア 2013～ | |

【広報部】

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1) 理学療法週間 | 広報用パンフレット作成 |
| 2) 広報誌「びたっ!とあいち 11 号」 | |
| 3) 広報活動 | |
| 4) ホームページの管理、リニューアル | |

3. 職能局

【業務推進部】

- | | |
|--------|-----|
| 1) 研修会 | 3 回 |
|--------|-----|

【保険部】

- | |
|-----------------|
| 1) 報酬改定影響調査&報告会 |
| 2) Q&A |

4. ブロック局

| | | |
|-----------|-----|-------|
| 【名古屋ブロック】 | 研修会 | 症例検討会 |
| 【尾張ブロック】 | 研修会 | 症例検討会 |
| 【知多ブロック】 | 研修会 | 症例検討会 |
| 【西三河ブロック】 | 研修会 | 症例検討会 |
| 【東三河ブロック】 | 研修会 | 症例検討会 |

5. 白書委員会

- | |
|---------------|
| 1) 白書作成の企画・運営 |
|---------------|

6. (特設) 災害対策委員会

- | |
|------------|
| 1) 災害対策の立案 |
|------------|

7. 表彰委員会**8. 組織委員会**

- | |
|------------------------------|
| 1) 士会活動紹介 (第 23 回愛知県理学療法学会時) |
|------------------------------|

9. 法人設立委員会**10. 選挙管理委員会**

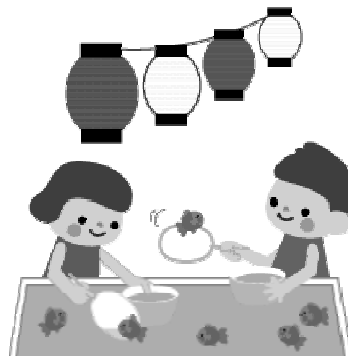
収支予算書

平成24年4月1日 から 平成25年3月31日まで

(単位：円)

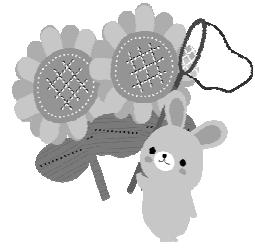
| 科 目 | 24年度予算額 | 23年度予算額 | 差 額 | 備 考 |
|---------------------|-------------------|-------------------|------------------|--------------------------------------|
| I. 事業活動収支の部 | | | | |
| (1) 事業活動収入 | | | | |
| ① 会費収入 | | | | |
| 会費収入 | 21,300,000 | 19,100,000 | 2,200,000 | 3820名→4260名 単価5000円 |
| 入金会収入 | 1,100,000 | 1,100,000 | 0 | 440名 単価2500円 |
| 会費収入 計 | 22,400,000 | 20,200,000 | 2,200,000 | |
| ② 事業収入 | | | | |
| 事務局 | 150,000 | 300,000 | △ 150,000 | 23年度実績により見直し |
| 社会局 | 0 | 1,000,000 | △ 1,000,000 | 協賛金廃止 |
| 事業収入 計 | 150,000 | 1,300,000 | △ 1,150,000 | |
| ③ 受取寄付金、受取補助金収入 | | | | |
| 受取補助金収入 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 受取寄付金、受取補助金収入 計 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| ④ 雑収益 | | | | |
| 施設使用料収入 | 500,000 | 200,000 | 300,000 | 23年度実績により見直し |
| 雑収益 計 | 500,000 | 200,000 | 300,000 | |
| 事業活動収入 合計 | 23,250,000 | 21,900,000 | 1,350,000 | |
| (2) 事業活動支出 | | | | |
| ① 事業費支出 | | | | |
| 事務局 | | | | |
| 事業活動費 | 20,000 | 10,000 | 10,000 | 会議費の増加 |
| ニュース編集部 | 1,800,000 | 1,683,000 | 117,000 | 愛知県理学療法士会ニュース 4回発行 会員数増加 |
| 名簿作成費 | 0 | 10,000 | △ 10,000 | 執行なし |
| 福利厚生費 | 0 | 10,000 | △ 10,000 | 執行なし |
| 渉外費 | 500,000 | 500,000 | 0 | |
| 事務局 計 | 2,320,000 | 2,213,000 | 107,000 | |
| 職能局 | | | | |
| 事業活動費 | 0 | 40,000 | △ 40,000 | 執行なし |
| 業務推進部 | 160,000 | 168,000 | △ 8,000 | 研修会 3回 |
| 保険部 | 190,000 | 238,000 | △ 48,000 | 報酬改定影響調査&報告会、Q&A |
| 職能局 計 | 350,000 | 446,000 | △ 96,000 | |
| 社会局 | | | | |
| 事業活動費 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 社会部 | | | | |
| 保健福祉事業費 | 1,540,000 | 1,540,000 | 0 | ウェルフェア 実績勘案 (23年133万、22年146万) |
| 公益事業推進費 | 0 | 1,420,000 | △ 1,420,000 | ヒューマンドラマ鑑賞会 |
| 企画・広報等 | 0 | 220,000 | △ 220,000 | 企画準備、公益事業推進、広報活動 他の事業費に吸収 |
| 健康福祉部 | | | | |
| 高齢者および障害者社会参加促進事業 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 | 愛知県風船バレーボール大会 |
| 健康増進事業 | 150,000 | 150,000 | 0 | 半田健康フェア |
| スポーツ傷害予防事業 | 930,000 | 926,000 | 4,000 | 5カ所 |
| 高野連サポート事業 | 500,000 | 500,000 | 0 | |
| 地域サービス推進事業 | 250,000 | 250,000 | 0 | 訪問リハビリ研修会 |
| 小児福祉部 | | | | |
| 小児領域地域リハビリテーション公開講座 | 450,000 | 500,000 | △ 50,000 | 年3回実施 実績勘案 (23年31万、22年30万) |
| チャレンジドフェア | 1,000,000 | 1,100,000 | △ 100,000 | 実績勘案 (22年80万) 協賛金廃止のための縮小を勘案していません |
| 療育マップ作成 | 0 | 0 | 0 | 企画のみ |
| 広報部 | | | | |
| 理学療法週間関連事業 | 500,000 | 400,000 | 100,000 | パンフレット作成 実績勘案 (23年47万) |
| 広報活動 | 500,000 | 1,020,000 | △ 520,000 | ウェルフェア、風船バレー、チャレンジドフェア 実績勘案 (23年47万) |
| 広報誌発行事業 | 450,000 | 700,000 | △ 250,000 | 発行、送付費用 実績勘案 (23年40万予定) |
| ホームページ管理 | 1,310,000 | 300,000 | 1,010,000 | ホームページリニューアル費用、管理費用 |
| 社会局 計 | 9,590,000 | 9,036,000 | 554,000 | |
| ブロック局 | | | | |
| 事業活動費 | 360,000 | 390,000 | △ 30,000 | |
| 名古屋ブロック | 580,000 | 470,000 | 110,000 | |
| 名古屋(東) | 165,000 | 165,000 | 0 | 研修会2、勉強会2、症例検討会、情報交換会 |
| 名古屋(西) | 158,000 | 120,000 | 38,000 | 勉強会、症例検討会 |
| 名古屋(南) | 95,000 | 95,000 | 0 | 勉強会、症例検討会 |
| 名古屋(北) | 162,000 | 90,000 | 72,000 | 勉強会、症例検討会 |
| 尾張ブロック | 420,000 | 454,000 | △ 34,000 | |
| 尾張(東) | 144,000 | 90,000 | 54,000 | 研修会、症例検討会 |
| 尾張(西) | 141,000 | 90,000 | 51,000 | 研修会、症例検討会 |
| 尾張(中部) | 75,000 | 160,000 | △ 85,000 | 症例検討会 |
| 尾張(北) | 60,000 | 114,000 | △ 54,000 | 症例検討会 |
| 知多ブロック | 130,000 | 84,000 | 46,000 | 研修会、新人歓迎会 |
| 西三河ブロック | 180,000 | 180,000 | 0 | |
| 西三河(北) | 80,000 | 80,000 | 0 | 研修会、症例検討会 |
| 西三河(南) | 100,000 | 100,000 | 0 | 研修会、症例検討会 |
| 東三河ブロック | 80,000 | 80,000 | 0 | 研修会、症例検討会 |
| ブロック局 計 | 1,750,000 | 1,658,000 | 92,000 | |
| 委員会 | | | | |
| 白書委員会 | 1,800,000 | 446,510 | 1,353,490 | 会員実態調査費用など |
| (特設)災害対策委員会 | 100,000 | 1,500,000 | △ 1,400,000 | 災害対策の立案 |
| 委員会 計 | 1,900,000 | 1,946,510 | △ 46,510 | |
| 事業費支出 計 | 15,910,000 | 15,299,510 | 610,490 | |

| | | | | |
|--------------|-------------------|--------------------|------------------|---------------------------|
| ② 管理費支出 | | | | |
| 事務消耗費 | 600,000 | 800,000 | △ 200,000 | リース更新による減額 |
| 通信費 | 600,000 | 350,000 | 250,000 | 総会通信費、サーバー通信費を増額等 |
| 印刷費 | 100,000 | 70,000 | 30,000 | 23年度実績勘案 |
| 会議費 | 500,000 | 900,000 | △ 400,000 | 総会通信費を通信費へ計上、理事会会場費増額 |
| 諸会議準備費 | 0 | 10,000 | △ 10,000 | 執行なし |
| 慶弔費 | 50,000 | 100,000 | △ 50,000 | 23年度実績勘案（1万円） |
| 人件費 | 1,100,000 | 2,200,000 | △ 1,100,000 | NPOからの給与負担金分減額 |
| 業務委託費 | 2,300,000 | 1,700,000 | 600,000 | サイボウズ、税理士法人契約、公益法人コンサル着手金 |
| 賃貸費 | 1,610,000 | 1,580,000 | 30,000 | レンタル倉庫値上げ |
| 賃貸保証金 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱費 | 240,000 | 240,000 | 0 | |
| 租税公課 | | | 0 | |
| 接待交際費 | 150,000 | 100,000 | 50,000 | 23年度実績勘案 |
| 委員会 | | | | |
| 表彰委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 組織委員会 | 70,000 | 20,000 | 50,000 | 学会での士会活動紹介 |
| 選挙管理委員会 | 60,000 | 60,000 | 0 | |
| 法人設立委員会 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 管理費支出 計 | 7,490,000 | 8,240,000 | △ 750,000 | |
| ③ その他の支出 | | | | |
| 法人税、住民税及び事業税 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| その他の支出 計 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| 事業活動支出合計 | 23,470,000 | 23,609,510 | △ 139,510 | |
| 事業活動収支差額 | △ 220,000 | △ 1,709,510 | 1,489,510 | |
| II. 投資活動支出 | | | | |
| (1) 投資活動収入 | | | | |
| 貸付金返済収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動収入 計 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 投資活動支出 | | | | |
| 什器備品購入支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 貸付金支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動支出 計 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| III. 財務活動支出 | | | | |
| (1) 財務活動収入 | | | | |
| 基金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収入 合計 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 財務活動支出 | | | | |
| 財務活動支出 合計 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動支出 計 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV. 予備費支出 | | | | |
| 当期収支差額 | △ 220,000 | △ 1,709,510 | | |
| 前期繰越収支差額 | 6,017,188 | 4,662,981 | | 繰越金 23年度決算反映 |
| 次期繰越収支差額 | 5,797,188 | 2,953,471 | | |



部局だより

職 能 局



保 険 部 部長 熊谷 泰臣

診療報酬介護報酬の改定から4ヶ月がたち、お忙しい日々が続いていると思います。

改定時の質問にありました、外来リハビリテーションの医師の診察の件、早期加算に関する件、医療保険から、介護保険への移行に関する件、訪問リハビリテーションの指示に関する件や訪問介護事業所との連携に関する件、通所リハビリテーションに関する件、老人保健施設の在宅復帰要件など、ある程度のめども立てられてきているかと思います。回復期では、新しい基準を取得し、理学療法士としての対応についても変化がある病院もあると思います。

保険部では、この同時改定の影響調査を実施する予定ですが、秋ごろをめどに調査を進めたいと思います。各制度を利用者のために活用することが、われわれ理学療法士の重要な役割でもあると思います。

保険部では、会員の皆様からの質問にも随時対応しております。質問がある場合はホームページから受け付けております。よろしくお願ひ致します。

社 会 局

社 会 部 部長 沼倉 功

○第 15 回国際福祉健康産業展「ウェルフェア 2012」

去る 5 月 25 (金) ～27 日 (日) にポートメッセなごや (名古屋市国際展示場) にて第 15 回国際福祉健康産業展「ウェルフェア 2012」が開催されました。今年も名古屋市 (名古屋国際見本市委員会) から当士会に出展依頼があり、愛知県理学療法士会の公益事業として参加出展致しました。

当士会ブースには、3 日間で 1,109 名 (ウェルフェア 2012 総来場者数 70,687 名) の方に来場していただき、体力測定と運動・生活指導、および療育・健康・介護予防等の個別相談会を実施致しました。今回も大盛況のうち事故等もなく無事に終了することができました。

最後になりましたが、当日の協力スタッフとして参加頂きました 90 名 (3 日間の延べ数: 116 名) の会員の方々、および理学療法養成校 15 名の学生の皆様方、また、今回の事業の企画・運営に対し積極的に協力頂きましたブロック局長をはじめ各ブロック部長の方々、および健康福祉部・小児福祉部・広報部の方々、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

今回参加できなかった会員の皆様も当士会が実施している公益事業を十分にご理解いただき、是非ご参加・ご協力頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

【来場者数】

3 日間で 1,159 名 (ウェルフェア 2012 総来場者数 70,687 名)

小計 小児福祉部: 16 名 (25 日: 1 名, 26 日: 7 名, 27 日: 8 名)

広 報 部: 34 名 (25 日: 13 名, 26 日: 14 名, 27 日: 7 名)

健康福祉部: 1,109 名 (25 日: 384 名, 26 日: 425 名, 27 日: 300 名)

【参加スタッフ】

会員 90 名（3 日間の延べ数：116 名），理学療法養成校 15 名

| | | | | |
|------------------------|---------|--------|--------|--------|
| 愛知医科大学病院 | 大岩 隆治 | 鹿取 幸那 | | |
| 愛知医療学院短期大学 | 荒谷 幸次 | 林 修司 | | |
| 愛知県コロニーこぼと学園 | 鶴飼 宏和 | | | |
| 愛知県コロニー中央病院 | 井上 洋子 | 加藤 純 | 加藤 真理 | |
| 愛知県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園 | 山本 佳司 | 深谷 佳希 | | |
| 愛知厚生連海南病院 | 天野 愛弓 | 石田 明日香 | 石田 智大 | 伊藤 栄祐 |
| | 伊藤 真浩 | 大川 晶未 | 近藤 美緒 | 三木 良知 |
| あさひ病院 | 牛島 秀明 | 水谷 仁一 | | |
| 犬山病院 | 藤田 昇孝 | | | |
| 岩倉病院 | 小川 月菜 | 加藤 友梨 | 齋藤 里奈 | 塚本 杏奈 |
| | 辻原 愛美 | 藤澤 麻礼 | 初内 真二 | |
| NTT 西日本東海病院 | 前野 圭吾 | | | |
| 岡崎共立病院 | 井内 勲 | 臼井 友昭 | 江口 祐理奈 | 佐野 綾 |
| | 佐藤 睦美 | 深谷 公美 | | |
| 介護老人保健施設あんず | 服部 貴文 | | | |
| 介護老人保健施設榊原 | 小瀬 浩二 | 鈴木 淑子 | | |
| 介護老人保健施設四季の里 | 酒井 渚 | | | |
| 介護老人保健施設たんぽぽ | 古澤 和之 | | | |
| 介護老人保健施設ベルヴェールハイツ | 市川 希 | 村松 佑斗 | | |
| こうの整形外科 | 宮崎 祐一 | 矢田 一馬 | | |
| 公立陶生病院 | 石川 達 | | | |
| 榊原整形外科 | 新郷 淳志 | 鈴木 沙都子 | 竹内 有三 | 松本 弘史 |
| 佐藤病院 | 勅使河原 卓馬 | 土井 美香子 | 林本 真奈 | 山田 あゆみ |
| ジェネラス | 金子 満寛 | | | |
| 社会医療法人財団新和会 八千代病院 | 神谷 碧 | | | |
| 社会福祉法人 共愛会 | 飯野 将弘 | | | |
| 善常会リハビリテーション病院 | 山本 真由美 | | | |
| 専門学校星城大学リハビリテーション学院 | 坂口 勇人 | 中山 直輝 | 沼倉 功 | 本保 真 |
| | 安井 志帆 | | | |
| 知多リハビリテーション病院 | 岡田 啓太 | 金田 佳久 | 村瀬 泰彦 | |
| 津島リハビリテーション病院 | 佐藤 美樹子 | | | |
| 東海医療科学専門学校 | 近藤 達也 | 清島 大資 | | |
| 東海市あすなろ学園 | 井上 喜貴 | | | |
| 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター | 廣田 加純 | 山下 晃平 | | |
| 富田病院 | 鈴木 陽平 | | | |
| 豊川市民病院 | 鶴殿 和明 | 宮本 有香 | | |
| 豊橋こども発達センター | 小林 秀俊 | 堀江 利泳子 | | |
| 豊橋市民病院 | 神谷 猛 | | | |
| 豊橋整形外科鷹丘クリニック | 野田 敏生 | | | |
| 虹ヶ丘老人保健施設 | 木村 康人 | | | |
| 西口整形外科 | 南 里沙 | | | |
| ピース訪問看護ステーション | 平出 晃 | | | |
| 福祉医療センター名古屋市厚生院 | 熊澤 輝人 | | | |
| 藤田保健衛生大学病院 | 花木 桃子 | 渡邊 家泰 | | |
| 富士病院 | 成瀬 直人 | | | |
| 南生協病院 | 川上 直子 | | | |
| 八事病院 | 五十嵐 俊之 | 茂山 順子 | | |

| | | | | |
|-------------------------|-------|--------|-------|-------|
| 結生クリニック | 宮地 理子 | | | |
| 老人保健施設やすらぎ | 藤田 健悟 | 渡邊 拓也 | | |
| 渡辺病院 | 日高 智啓 | | | |
| 自宅会員 | 西山 季輝 | | | |
| 愛知医療短期大学（学生） | 岡田 花澄 | 加藤 夕加里 | | |
| 専門学校星城大学リハビリテーション学院（学生） | 赤谷 綾 | 浅井 達哉 | 浅野 真生 | 安藤 友昭 |
| | 猪飼 幹洋 | 井關 健午 | 井土 智 | 奥村 容子 |
| | 坪内 孝之 | 星 勇喜 | 水野 健二 | 村山 勇作 |
| | 森 義喜 | | | |

健康福祉部 部長 荒谷 幸次

各事業の日程をお知らせします。ぜひご参加下さい。

▶ 高齢者および障害者社会参加促進事業

10月4日（木）「愛知県風船バレー大会」を日本ガイシホールで開催致します。スポーツを通じ、高齢者や障害者の社会参加を促すことを目的としています。

会員の皆様の大会運営スタッフへのご協力が必要となります。何卒ご理解とご協力をお願い致します。

当日ご協力頂ける方は、下記宛てに8月16日（木）までにご連絡ください。各所属ブロックでの申し込みをお願い致します。本大会参加者は、新人教育プログラムC-7「社会活動・社会貢献」に申請予定です。

詳細は、7月に発送されたDM、およびホームページをご覧ください。

<運営スタッフ募集 申し込み先>

| | | |
|-------|-------------------|--------------------------|
| 名古屋東 | 虹ヶ丘老人保健施設 木村 | ne_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 名古屋西 | 善常会リハビリテーション病院 山本 | nw_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 名古屋南 | 名南ふれあい病院 高山 | ns_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 名古屋北 | NTT西日本東海病院 前野 | nn_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 尾張中部 | 愛知医療学院短期大学 林 | oc_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 尾張東部 | 名古屋学院大学 佐藤 | oe_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 尾張西部 | 津島リハビリテーション病院 佐藤 | ow_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 尾張北部 | あさひ病院 水谷 | on_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 知多 | 竹内整形・内科クリニック 安井 | ch_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 西三河南部 | | |
| 西三河北部 | 愛知医療学院短期大学 荒谷 | mi_kenko_apt@yahoo.co.jp |
| 東三河 | | |
| 自宅会員 | 愛知医療学院短期大学 林 | ji_kenko_apt@yahoo.co.jp |

▶ スポーツ傷害予防事業

主に一般の選手、指導者を対象にスポーツ傷害予防教室を行います。日程が決定している事業のみお知らせ致します。

名古屋北ブロック：12月1日（土）トライデントスポーツ医療看護専門学校

東三河ブロック：12月2日（日）豊橋創造大学

内容の詳細、追ってホームページ等でお知らせします。

▶ 高校野球連盟支援事業

高野連主催愛知県大会メディカルサポートを行っています。

春期大会（5月）は、夏期大会（7月）は終了致しました。サポート頂いた会員の皆様、お疲れ様でした。

今回は、秋期大会（10月）のサポートを実施予定です。

▶ 健康増進事業

今年も「半田市健康フェア」に参加します。今年度は、11月25日(日)に開催します。知多ブロックのスタッフの皆様よろしくお祈りいたします。

各事業の詳細は、追って県士会ニュース、HP等でお知らせ致します。
ご興味ある会員の方はぜひご参加下さい。よろしくお祈り致します。

事務局**財務部 部長 藤田 正之****平成24年度会費は 楽天カードで6月27日付にてご納入いただきました。**

年会費の納入は、楽天カードでのお支払いが原則となりました。
まだ楽天カードの手続きのお済でない方は、会費未納となっております。大至急手続きをお願いいたします。
日本理学療法士協会ホームページ会員専用ページより手続きができます。
平成22年度、平成23年度の会費が未納の方は日本理学療法士協会よりお支払の連絡が送られてきます。大至急ご対応ください。
お支払がない場合は、会費未納退会扱いとなり、履修済みの新人教育プログラムの単位、会員番号等すべてリセットされますのでご注意ください。楽天カード他に関するお問い合わせは日本理学療法士協会までお願いいたします。

楽天カード・会費に関するお問い合わせ

(社)日本理学療法士協会事務局 03-5414-7911

◆年会費の領収書が必要な方へ

①会員番号 ②氏名 ③金額 ④領収証の宛名 ⑤領収書送付先を記載の上

「領収書発行希望」と明記して日本理学療法士協会事務局へFAXもしくはEmailにてご請求ください。

*年会費領収書請求先 FAX番号：03-5414-7913 Email：jpta@i.bekkoame.ne.jp

総務部 部長 池野 倫弘**マイページ運用が開始されました。ご確認はお済でしょうか？**

お手元のログインパスワードをお確かめの上、(昨年協会より葉書をお送りしました)以下URLへログインしてご自身の登録の内容をご確認ください。異動・休会・退会・登録内容の変更はこちらからできます。

マイページ



<https://www.japanpt.or.jp/jpta/my/myLoginKai.in.html>

◆マイページログインパスワードを失くした場合の再発行の手続き

「氏名・フリガナ・会員番号・生年月日・所属名」を記入し、「パスワード再発行」と明記して
日本理学療法士協会 03-5414-7913 へFAXしてください。

◆ご注意ください

年度途中での休会及び退会をご希望の場合は年度初めの 4 月 1 日をもって当年度の会費が発生しておりますので会費ご精算の上、お手続きください。未納の場合は、手続きができませんのでお気を付けください。また、県外へ異動される場合も必ず未納会費をご精算の上、異動手続きをお願いいたします。

◆書面提出による異動等の手続き

異動届の受け付けもしておりますが、ご本人 → 愛知県理学療法士会 → 日本理学療法士協会と書類がまわりますので変更にはかなり時間を要します。マイページでの直接の手続きをお勧めいたします。

◆新入会の手続きについて

引き続き、新入会のお申込みを受け付けております。日本理学療法士協会のホームページからお手続きください。入会手続きをしてから会員証が発行されるまで事務手続き上 1 ヶ月から 2 ヶ月ほどかかってしまいます。どうか早めの手続きをお願いいたします。

ニュース編集部 部長 安本 旭宏

本年度 2 回目のニュースになります。研修会案内、求人広告の掲載にぜひご利用ください。詳細は下記をご参照ください。

●学会・研修会・講習会等の案内掲載について●

下記の条件を満たし、理事会で認められたものは無料掲載とする。

- ①日本理学療法士協会または愛知県及び都道府県理学療法士会が主催、共催、協賛、後援をしている学会・研修会・講習会等
- ②新人教育プログラム単位、または専門理学療法士制度履修ポイントが認められた学会・研修会・講習会等

※①②以外のものは原則有料掲載（1 回 5,000 円消費税込み）となります。

原稿は指定の様式に沿って作成し、E-mail に添付して愛知県理学療法士会事務局までお送りください。項目の配分は自由ですが、文字サイズ 9pt 1 行 45 文字 20 行程度に収まるよう作成してください。

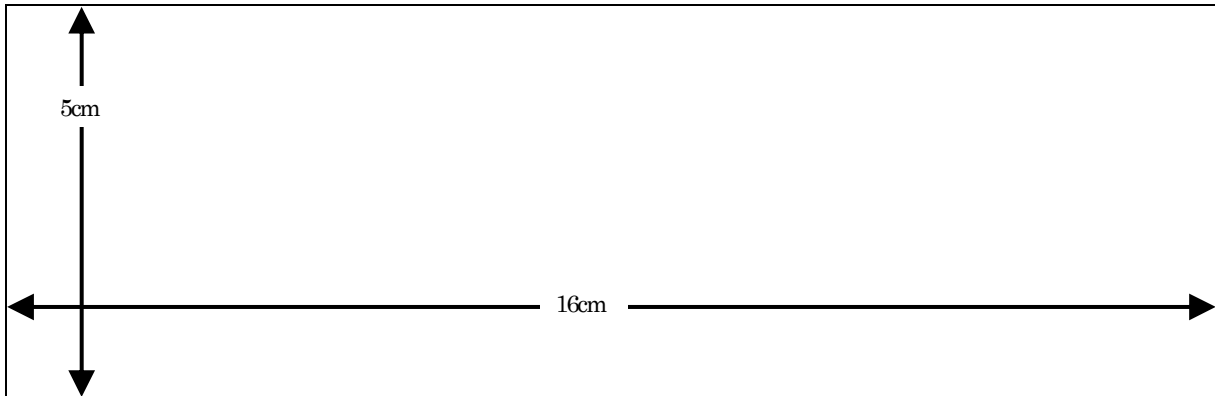
共催、協賛、後援の依頼や新人教育プログラム単位、専門理学療法士制度履修ポイントの認定をご希望される場合は事務局までお問い合わせ下さい。

← 文字サイズ 9pt 45 文字 →

| | |
|--|-------------------|
| ◎学会・研修会などの名称 日 時： 内 容： 講 師： 会 場： 受 講 費： 定 員： 申 込 先： 締 切： 主 催： そ の 他： | ↑ 20 行 ↓ |
|--|-------------------|

●求人広告掲載について●

縦 5 cm、横 16 cm の枠内に収まるようパソコンにて作成した原稿をご用意いただき、E-mail に添付、または郵送にて愛知県理学療法士会事務局までお送りください。掲載料は 1 回 5,000 円（消費税込み）です。



※学会・研修会・講習会等の案内、求人広告の申し込みの際には、掲載料請求のため、請求先名称、請求書送付先住所、担当者名、連絡先（TEL, FAX, E-mail）をご連絡ください。

ニュース発送予定 : 5 月、8 月、11 月、2 月第 1 週～第 2 週
 原稿締め切り : 発行前月 10 日
 原稿送付・問合せ先 : 〒461-0001 名古屋市東区泉 1-12-35 1091 ビル 9F
 愛知県理学療法士会事務局 ニュース編集部
 TEL&FAX : 052-972-6295 E-mail : office@aichi-pt.jp

常設委員会

白書委員会

委員長 西山 知佐

愛知県理学療法白書 調査協力をお願い

士会ニュース 5 月号でお知らせしましたように、今夏白書作成のための調査を行います。今回の調査で得られた情報は、白書作成および今後の愛知県理学療法士会の運営のみに使用し、会員個人および所属施設に不利益にならないように配慮します。お忙しい中恐れ入りますが、是非ご協力をお願いいたします。

1. 施設調査

*目的

愛知県内の PT が日常どんな現場で活躍しているのか、県民に対してどのような活動をしているのか、県内のどこに分布しているのか等、データを用いて示すために行います。

今回の調査結果、報告書は来春冊子にして関係諸団体へ配布します。また、会員の皆さんのみならず、一般の方々も士会ホームページで閲覧できるよう、広く公開する予定です。

***方法**

- ・調査は質問紙を用います。
- ・施設調査は記名式です。
- ・データ処理はデータセレクト株式会社に委託します。
- ・質問紙は士会ニュース 8 月号と一緒に、各施設 1 通ずつ同封されています。
(同封されていない場合、不備がある場合等は専用アドレスでご連絡下さい)
- ・調査内容は①共通項目、②時期別、③疾患別の 3 種類ございますので、該当する部分を順次記入してお進み下さい。
- ・養成校は無記名式で行い、別スタイルの質問紙を送付しています。
- ・記入後、綴じをはずさずそのまま同封の封筒で郵送して下さい。

***締め切り**

8 月 31 日です。8 月下旬の時点で、ご返信のない施設へは連絡させていただきますのでご了解下さい。(ただし養成校は無記名式ですので行いません)

2 会員個人調査***目的**

これは愛知県内の PT の現状を内外に知らせるために実施します。
また、今後の士会の方向性を検討するための資料として活用し、理事会にて参考にさせていただきます。
前半で会員の皆さんの処遇や社会的位置づけ等についての選択式設問で、その調査結果は白書に掲載します。
後半は愛知県理学療法士会に関するご意見を伺い、その結果は士会ニュースに掲載する予定です。

***方法**

- ・調査は Web (士会ホームページ) を用い、無記名式で行います。
- ・データ処理はデータセレクト株式会社に委託します。
- ・アンケートに答える場合、士会ホームページへアクセスして下さい。トップページに専用バナーが設置されていますから、そこから入って下さい。
- ・携帯・スマホでもアクセスできます。
- ・なお、不正アクセス防止のため、ID とパスワードが必要です。
- ・ID は **8 桁の会員番号** (免許番号ではありません) にご注意下さい)、パスワードは「**2012apta**」(すべて半角) です。
- ・データは連結不可能匿名化で処理しますので、仮に会員番号を入力しても集計する際に個人が特定されることはありません。ですから安心してアンケートに臨んで下さい。

***アクセス可能期間**

8 月 1 日 (水) ~ 8 月 31 日 (金)

※問い合わせ先 白書委員会 専用アドレス E-mail : apta.white@gmail.com (8 月 31 日まで)



NPO(特定非営利活動)法人 愛知県理学療法学会だより

ホームページ <http://aichi-npopt.jp>



第5回特定非営利活動法人愛知県理学療法学会 通常総会議事録(要約)

開催日時 : 平成24年5月13日(日) 15時20分~15時50分
 開催場所 : ウィルあいちホール
 定足数 : 出席者1933名(委任状含む) 全会員数3834名
 議長 : 上原徹(NIT 西日本東海病院)
 副議長 : 保村豊(星城大学リハビリテーション学院)
 書記 : 坂野裕洋(日本福祉大学) 足立はるか(総合上飯田第一病院)

議事

第1号議案 平成23年度事業・決算ならびに監査報告の承認を求める件

資料に基づき報告。新入会員435名、現在会員数3834名。決算報告は貸借対照表と収支決算書にて報告があった。経常収入合計17,526,930円、当期収支差額3,695,297円、前期繰越収支差額15,124,864円、次期繰越収支差額18,820,161円となった。監事より、事業については計画に沿って遂行されていることを確認したとの報告があった。満場意義なく第1号議案は承認された。

第2号議案 平成24年度事業計画・予算案の承認を求める件

資料に基づき報告。事業計画は昨年度と大きな変更はなく、前年度繰越金を含む経常収入合計は38,060,161円、経常支出合計21,449,478円、経常収支差額16,610,683円である。満場異議なく第2号議案は承認された。

第3号議案 選挙管理委員の選出について

立補者はおらず、平成24年度、25年度の委員として執行部推薦の鈴木剛(委員長)、市川淳一、江本達也、角谷幸宏、保村豊の5名が承認された。

平成23年度事業報告

1. 理事長会務記録(理事長・青木一治)

| | |
|----------|-----------------------------------|
| 4月17日(日) | 新人オリエンテーション(鯉城ホール) |
| 20日(水) | 平成22年度会計監査(愛知県理学療法学会事務局) |
| 5月15日(日) | 第4回定期総会(ウィルあいち) |
| | 第1,2回愛知県理学療法学会理事会(ウィルあいち) |
| 6月11日(土) | 第3回愛知県理学療法学会理事会(あいち福祉医療専門学校) |
| 7月9日(土) | 第4回愛知県理学療法学会理事会(あいち福祉医療専門学校) |
| 9月10日(土) | 第5回愛知県理学療法学会理事会(あいち福祉医療専門学校) |
| 11月4日(土) | 平成23年度愛知県理学療法学会中間監査(愛知県理学療法学会事務局) |
| 1月21日(土) | 第7回愛知県理学療法学会理事会(ホテルサンルートプラザ名古屋) |
| 3月3日(土) | 第8回愛知県理学療法学会理事会(ウインクあいち) |
| 3月4日(日) | 第22回愛知県理学療法学会(ウインクあいち) |

2. 事務局

【渉外】

- ・ 第 27 回東海北陸理学療法学会生涯学習担当者会議 伊藤直樹 友田淳雄
- ・ 生涯学習管理のシステムに関する説明会 岡田誠 伊藤直樹

【総務部】 部長：池野倫弘

1) 会員の入退会・異動

新入会員 435 名 復会 11 名 休会 69 名 退会 31 名
 県内異動 248 名 県外異動（愛知→他県） 73 名 県外異動（他県→愛知） 78 名
 3 月 31 日現在 会員数 3834 名 所属施設数 672 施設

2) 諸会議運営

| | | |
|----------|----------------------|-------|
| 第 1 回理事会 | 平成 23 年 5 月 15 日（日） | |
| 第 2 回理事会 | 平成 23 年 5 月 15 日（日） | 拡大理事会 |
| 第 3 回理事会 | 平成 23 年 6 月 11 日（土） | |
| 第 4 回理事会 | 平成 23 年 7 月 9 日（土） | |
| 第 5 回理事会 | 平成 23 年 9 月 10 日（土） | |
| 第 6 回理事会 | 平成 23 年 11 月 12 日（土） | 拡大理事会 |
| 第 7 回理事会 | 平成 24 年 1 月 21 日（土） | 拡大理事会 |
| 第 8 回理事会 | 平成 24 年 3 月 3 日（土） | |

3) 資料の収集・内外の公文書受理発行及び受取文書処理

【財務部】 部長：張本浩平

- 1) 会費の徴収、その他の収支管理
- 2) 平成 23 年度各部署事業費の支出管理、事業収入の管理
- 3) 資産の管理

【広報費】

- 1) ホームページの管理、リニューアルの準備

3. 学術局（局長・岸川典明）

【学術大会部】 部長・村上忠洋

第 22 回愛知県理学療法学会 平成 24 年 3 月 4 日（日）
 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 参加人数会員 1027 名 会員外 220 名

【研修部】 部長・大塚圭

- 1) 第 1 回研修会 平成 23 年 5 月 15 日（日）ウイルあいち
 参加人数会員 355 名 会員外 8 名
- 2) 愛知県理学療法学会研修セミナー 平成 24 年 2 月 12 日（日）名古屋国際会議場
 参加人数会員 314 名 会員外 9 名
- 3) 第 2 回研修会 平成 23 年 9 月 11 日（日）名古屋市立大学病院
 参加人数会員 121 名 会員外 10 名

【学術誌部】 部長・太田進

- 1) 投稿原稿の依頼及び編集
- 2) 愛知県理学療法士会誌発行 23 巻 1 号、23 巻 2 号、23 巻 3 号

4. 教育局（局長・岡田誠）

【生涯学習部】 部長・伊藤直樹

- 1) 新人教育プログラムの単位管理、取得促進、修了証書の発行
- 2) 研修会・講習会の新人教育プログラム単位への読み替え
- 3) 新人教育プログラム
 ・平成 23 年 4 月 17 日（日）鯉城ホール 参加人数 450 名

- 「協会組織と生涯学習システム」
- ・平成 23 年 6 月 26 日（日）鯉城ホール 参加人数 400 名
 - 「理学療法士と保険制度」他
 - ・平成 23 年 7 月 31 日（日）鯉城ホール 参加人数 300 名
 - 「職業倫理・管理運営」他
 - ・平成 23 年 8 月 21 日（日）鯉城ホール 参加人数 342 名
 - 「人間関係及び労働衛生」他
 - ・平成 24 年 2 月 5 日（日）鯉城ホール 参加人数 240 名
 - 「世界の理学療法の動向」他
 - ・平成 24 年 2 月 19 日（日）藤田保健衛生大学 参加人数 32 名
 - ・平成 24 年 3 月 4 日（日）ウイंकあいち 参加人数 300 名

【専門領域研究部】部長・村瀬政信

- 1) 研修会
 - ・平成 23 年 10 月 16 日（日）国際医学技術専門学校 参加人数 27 名
 - 「吸引の基礎知識と実施方法」
 - ・平成 23 年 12 月 4 日（日）ウイルクあいち 参加人数 100 名
 - 運動器理学療法「大腿骨近位部骨折の理学療法」
5. 第 48 回日本理学療法学会準備委員会（委員長・浅井友詞）
 - 1) 学術大会立案、準備（平成 25 年 5 月 24 日～26 日開催）
6. 東海北陸学会準備委員会（委員長・星野茂）
 - 1) 学術大会立案・準備（平成 25 年 11 月 9 日～10 日開催）
7. 組織委員会（委員長・森嶋直人）
8. 選挙管理委員会（委員長・保村豊）



収支計算書

平成23年4月1日 から 平成24年3月31日まで

(単位：円)

| 目 | 予算額 | 決算額 | 差額 | 備考 |
|-------------------|------------|------------|-------------|----------|
| I. 経常収入の部 | | | | |
| 1 会費収入 | | | | |
| 会費収入 | 15,280,000 | 15,344,000 | △ 64,000 | |
| 2 事業収入 | | | | |
| 学術大会部 | 2,300,000 | 1,984,000 | 316,000 | 理学療法学術大会 |
| 研修部 | 200,000 | 166,000 | 34,000 | 研修会費 |
| 専門領域研究部 | 0 | 18,000 | △ 18,000 | 研修会費 |
| 学術誌部 | 0 | 13,147 | △ 13,147 | |
| 3 雑収益 | | | | |
| 受取利息収入 | 0 | 1,783 | △ 1,783 | |
| 経常収入 合計 | 17,780,000 | 17,526,930 | 253,070 | |
| II. 経常支出の部 | | | | |
| 1 事業費 | | | | |
| 事務局 | | | | |
| 事業活動費 | 10,000 | 13,627 | △ 3,627 | |
| 渉外費 | 30,000 | 71,840 | △ 41,840 | |
| 事務局 計 | 40,000 | 85,467 | △ 45,467 | |
| 学術局 | | | | |
| 事業活動費 | 30,000 | 11,760 | 18,240 | |
| 学術大会部 | 5,450,000 | 5,187,327 | 262,673 | |
| 研修部 | 943,000 | 878,592 | 64,408 | |
| 学術誌部 | 4,418,000 | 3,797,184 | 620,816 | |
| 学術局 計 | 10,841,000 | 9,874,863 | 966,137 | |
| 教育局 | | | | |
| 生涯学習部 | 1,000,000 | 934,310 | 65,690 | |
| 専門領域研究部 | 190,000 | 256,028 | △ 66,028 | |
| 教育局 計 | 1,190,000 | 1,190,338 | △ 338 | |
| 委員会 | | | | |
| 組織委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 東海北陸学会準備委員会 | 50,000 | 101,565 | △ 51,565 | |
| 第48回日本理学療法学会準備委員会 | 575,000 | 150,696 | 424,304 | |
| 選挙管理委員会 | 0 | 0 | 0 | |
| 委員会 計 | 635,000 | 252,261 | 382,739 | |
| 事業費 計 | 12,706,000 | 11,402,929 | 1,303,071 | |
| 2 管理費 | | | | |
| 事務消耗費 | 200,000 | 129,706 | 70,294 | |
| 通信費 | 450,000 | 474,778 | △ 24,778 | |
| 印刷費 | 250,000 | 76,402 | 173,598 | |
| 会議費 | 450,000 | 360,945 | 89,055 | |
| 諸会議準備費 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 業務委託費 | 100,000 | 219,673 | △ 119,673 | |
| 人件費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | |
| 賃貸費 | 696,000 | 696,000 | 0 | |
| 光熱費 | 120,000 | 120,000 | 0 | |
| 設備使用費 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 広報費 | 550,000 | 151,200 | 398,800 | |
| 管理費 計 | 4,026,000 | 2,428,704 | 1,597,296 | |
| 経常支出合計 | 16,732,000 | 13,831,633 | 2,900,367 | |
| 経常収支差額 | 1,048,000 | 3,695,297 | △ 2,647,297 | |
| III. その他資金支出の部 | | | | |
| その他資金支出 計 | 0 | 0 | 0 | |
| IV. 予備費支出 | 1,000,000 | 0 | 0 | |
| 当期収支差額 | 48,000 | 3,695,297 | △ 3,647,297 | |
| 前期繰越収支差額 | 15,124,864 | 15,124,864 | 0 | |
| 次期繰越収支差額 | 15,172,864 | 18,820,161 | △ 3,647,297 | |

| | | | |
|-------------|--|------------|--|
| (正味財産増減の部) | | | |
| V 正味財産増加の部 | | | |
| 1 資産増加の部 | | | |
| 当期収支差額（再掲） | | 3,695,297 | |
| 増加額 合計 | | 3,695,297 | |
| VI 正味財産減少の部 | | | |
| 減少額 合計 | | 0 | |
| 当期正味財産増加額 | | 3,695,297 | |
| 前期繰越正味財産額 | | 15,424,864 | |
| 当期正味財産合計 | | 19,120,161 | |
| | | | |
| | | | |

平成24年4月20日

特定非営利活動法人愛知県理学療法学会
理事長 青木一治 殿

特定非営利活動法人愛知県理学療法学会
監事 岡西哲夫 印
野崎正幸 印

平成23年度 期末監査報告書

特定非営利活動法人愛知県理学療法学会規約により、平成23年度期末監査を下記の通り施行したので報告します。

期 日：平成24年4月20日（金）19時30分～21時

場 所：特定非営利活動法人愛知県理学療法学会 事務局

出席者：理事長 青木一治 副理事長 星野茂 事務局長 加藤文之

財務部長 張本浩平 事務局員 伴恵美子 顧問会計士 古里貴洋

監事 岡西哲夫、野崎正幸

監査事項

1. 平成23年度学会事業遂行状況について監査した。
2. 平成23年度学会収支状況及び財務処理状況について監査した。

監査考察

1. 平成23年度事業は事業計画に沿って遂行されていることを確認した。
2. 平成23年度学会収支記帳及び財務関係処理は適正に行われていることを確認した。
3. 支出合計において、単年度としては決算額が予算額に比べて低い額となっている。しかしその内訳は、事業費よりは管理費がより押さえられていることから、将来の会員数の増加や新年度事業（ホームページのリニューアル）、さらに東海北陸学会等にかかる費用を見込んでのことと伺える。財務部からの将来を展望した説明も鑑みれば問題ないと考察した。

以上

平成 24 年度事業計画**1. 事務局****【総務部】**

- 1) 会員の入会・異動、内外の文書処理に関する事
- 2) 諸会議運営に関する事
- 3) 資料の収集、内外の公文書受理発行及び受取文書処理

【財務部】

- 1) 会費管理・その他の収入活動に関する事
- 2) 24 年度各部局事業費及び決算報告に関する事
- 3) 25 年度予算案作成
- 4) 資産の管理に関する事
- 5) その他

2. 学術局**【学術大会部】**

- 1) 第 23 回愛知県理学療法学会大会

【研修部】

- 1) 研究会開催 (年 3 回)

【学術誌部】

- 1) 投稿原稿の依頼および収集
- 2) 愛知県理学療法学会誌の発行

3. 教育局**【生涯学習部】**

- 1) 新人教育プログラム (1 年次～3 年次)
- 2) 生涯学習部症例検討会
- 3) 研究会・講習会の新人教育プログラム単位への読み替え

【専門領域研究部】

- 1) 研究会 (吸引、その他)
- 2) 専門・認定理学療法士取得認定相談会

4. 組織委員会**5. 東海北陸学会準備委員会**

- 1) 学会の立案・準備

6. 第 48 回全国学会準備委員会

- 1) 学会の立案・準備

7. 選挙管理委員会

| 平成24年度 NPO法人 愛知県理学療法学会予算案 | | | | |
|---------------------------|-------------|-------------|------------|---|
| 科 目 | 平成24年度予算 | 平成23年度予算 | 差額 | 備考 |
| I. 経常収入の部 | | | | |
| 1 会費収入 | | | | |
| 会費収入 | ¥17,040,000 | ¥15,280,000 | ¥1,760,000 | 4260名 単価 4000円 |
| 2 事業収入 | | | | |
| 学術大会部 | ¥2,140,000 | ¥2,300,000 | ¥-160,000 | |
| 研修部 | ¥0 | ¥200,000 | ¥-200,000 | 今年度より受益者負担なし |
| 専門領域部 | ¥60,000 | ¥0 | ¥0 | |
| 学術誌部 | ¥0 | ¥0 | ¥0 | |
| 3 受取寄付金、受取補助金収入 | | | | |
| 寄付金収入 | ¥0 | ¥0 | ¥0 | |
| 4 雑収益 | | | | |
| 受取利息収入 | ¥0 | ¥0 | ¥0 | |
| 5 繰越金 | | | | |
| 前年度繰越金 | ¥18,820,161 | ¥15,124,864 | ¥3,695,297 | |
| 経常収入 合計 | ¥38,060,161 | ¥32,904,864 | ¥5,155,297 | |
| II 経常支出の部 | | | | |
| 1 事業費 | | | | |
| 事務局 | | | | |
| 事業活動費 | ¥10,000 | ¥10,000 | ¥0 | |
| 渉外費 | ¥50,000 | ¥30,000 | ¥20,000 | |
| 事務局 計 | ¥40,000 | ¥40,000 | ¥0 | |
| 学術局 | | | | |
| 事業活動費 | ¥12,800 | ¥30,000 | ¥-17,200 | 学術局会議費 会議費、交通費 |
| 学術大会部 | ¥5,572,000 | ¥5,450,000 | ¥122,000 | 第23回愛知県理学療法学会学術大会・企画準備費 |
| 研修部 | ¥1,093,500 | ¥943,000 | ¥150,500 | 研修会3回開催・部会4回 |
| 学術誌部 | ¥4,913,320 | ¥4,418,000 | ¥495,320 | 会誌発行3回、編集会議2回 |
| 学術局 計 | ¥11,591,620 | ¥10,841,000 | ¥750,620 | |
| 教育局 | | | | |
| 事業活動費 | ¥24,000 | ¥0 | ¥24,000 | 会議費 |
| 生涯学習部 | ¥1,210,000 | ¥1,000,000 | ¥210,000 | 新人教育プログラム等 |
| 専門領域研究部 | ¥617,000 | ¥190,000 | ¥427,000 | 研修会2回、相談会1回、部会4回 |
| 教育局 計 | ¥1,851,000 | ¥1,190,000 | ¥661,000 | |
| 委員会 | | | | |
| 組織委員会 | ¥0 | ¥10,000 | ¥-10,000 | |
| 東海北陸学会準備委員会 | ¥2,420,000 | ¥50,000 | ¥2,370,000 | 視察・交通費、事務局委託費、準備金42万円(会員数×100円) |
| 48回全国学会準備委員会 | ¥500,000 | ¥575,000 | ¥-75,000 | |
| 選挙管理委員会 | ¥0 | ¥0 | ¥0 | |
| 委員会 計 | ¥2,920,000 | ¥635,000 | ¥2,285,000 | |
| 事業費 計 | ¥16,402,620 | ¥12,706,000 | ¥3,696,620 | |
| 2 管理費 | | | | |
| 事務消耗費 | ¥150,000 | ¥200,000 | ¥-50,000 | |
| 通信費 | ¥500,000 | ¥450,000 | ¥50,000 | |
| 印刷費 | ¥100,000 | ¥250,000 | ¥-150,000 | |
| 会議費 | ¥450,000 | ¥450,000 | ¥0 | |
| 諸会議準備費 | ¥0 | ¥10,000 | ¥-10,000 | |
| 業務委託費 | ¥220,000 | ¥100,000 | ¥120,000 | 税理士報酬10万 |
| 人件費 | ¥1,100,000 | ¥1,000,000 | ¥100,000 | 給与負担金110万 |
| 賃貸費 | ¥696,000 | ¥696,000 | ¥0 | 58,000円/月 |
| 賃貸保証金 | ¥0 | ¥0 | ¥0 | |
| 光熱費 | ¥120,000 | ¥120,000 | ¥0 | 10,000円/月、 |
| 設備使用費 | ¥500,000 | ¥200,000 | ¥300,000 | コピーリース料等 |
| 器具備品取得支出 | ¥660,858 | ¥0 | ¥660,858 | PC2台購入費・新人教育プログラムシステムに伴う支出40万円 |
| 広報費 | ¥550,000 | ¥550,000 | ¥0 | 学会ホームページ作成・管理 |
| 管理費 計 | ¥5,046,858 | ¥4,026,000 | ¥1,020,858 | |
| 経常支出合計 | ¥21,449,478 | ¥16,732,000 | ¥4,717,478 | |
| 経常収支差額 | ¥16,610,683 | ¥16,172,864 | ¥437,819 | |
| III. その他資金収入の部 | | | | |
| 1 借入金収入 | | | | |
| 借入金収入 | ¥0 | ¥0 | ¥0 | |
| その他資金収入 計 | ¥0 | ¥0 | ¥0 | |
| IV. 予備費支出 | | | | |
| 当期収支差額 | ¥16,610,683 | ¥16,172,864 | ¥437,819 | |
| 次期繰越収支差額 | ¥16,610,683 | ¥16,172,864 | ¥437,819 | 平成20～24年度東海北陸学会積立金625万円(1年間で125万円、本年度500万円支出予定のため125万円) |
| (正味財産増減の部) | | | | |
| V 正味財産増加の部 | | | | |
| 1 資産増加の部 | | | | |
| 当期収支差額(再掲) | ¥16,610,683 | ¥16,172,864 | ¥437,819 | |
| 差入保証金増加額 | ¥300,000 | ¥300,000 | ¥0 | |
| 増加額 合計 | ¥16,910,683 | ¥16,472,864 | ¥437,819 | |
| VI 正味財産減少の部 | | | | |
| 1 負債増加の部 | | | | |
| 短期借入金増加額 | ¥0 | ¥0 | ¥0 | |
| 減少額 合計 | ¥0 | ¥0 | ¥0 | |
| 当期正味財産増加額 | ¥16,910,683 | ¥16,472,864 | ¥437,819 | |
| 当期正味財産合計 | ¥16,910,683 | ¥16,472,864 | ¥437,819 | |

部局だより

学術大会部 部長 村上 忠洋

第 23 回愛知県理学療法学術大会は平成 25 年 3 月 10 日に細江浩典先生（名古屋第二赤十字病院）のもと開催されます。その詳細を今回のニュースに掲載いたしましたのでご覧ください。

学術大会のテーマは「予防」です。古くは予防医学、治療医学に続く第三の医学が「リハビリテーション」であるといった認識もあり、「後療法」という言葉が示すよう、手術の後や病気の後に生じた後遺症などの障害に対する治療といった意味合いが強かったのは事実です。しかしながら現在ではより積極的に障害そのものを予防するといった観点が非常に重要になってきており、われわれにとって重要なテーマかと思えます。

更に従来の既存の障害に対する理学療法の思考過程では、現状の障害を検査測定にて探して問題点を列挙し、目標を設定して、理学療法を行うといった、一連の流れでしたが、予防的理学療法ではこうしたわれわれの思考過程そのものを考え直すことも必要ではないかと思えます。ぜひこの機会に、様々な討論ができればと思いますので、皆様、奮ってご参加の程、よろしくお願ひいたします。

なお、来年度（平成 25 年度）は、全国および東海北陸ブロックの学術大会を愛知県で開催するため、愛知県理学療法学術大会は開催しません。ご周知の程、よろしくお願ひいたします。

専門領域研究部 部長 村瀬 政信

<専門・認定理学療法士制度について>

「専門理学療法士（暫定）」に関わる制度は、2012 年度で終了します。「専門理学療法士（暫定）」の方は、新たな専門理学療法士制度が開始される 2013 年度（2014 年 3 月末まで）中に、更新手続きをする必要があります。更新要件については、協会ニュース No.276 別冊（第 10 報）をご確認願ひます。

生涯学習部 部長 伊藤 直樹

【今年度の新人教育プログラム日程】

連絡が遅くなっており大変ご迷惑をおかけしました。今年度の新人教育プログラムの日程が決まりました。**受講の際には必ず会員証（楽天カードではありませんので注意してください）を必ずご持参ください。**

今年度より、必須 5 単位と選択 10 単位の合計 15 単位で新人教育プログラムが修了になります。必須単位に関しましては、年 2 回開催することとなりました。8 月に名古屋、1 月に岡崎で行います。ご都合の良い日を選択してご参加ください。選択単位は、各種研修会などで履修できますので、各部局の研修会情報をご確認ください。

また、入会 1 年目からすべての単位が履修できます。なるべく早く新人教育プログラムを修了し、専門領域研究部会への入会をお願ひいたします。

ご不明な点は、士会 HP の「お問い合わせ」もしくは生涯学習部長 伊藤直樹（藤田保健衛生大学 n-itoh@fujita-hu.ac.jp）までご連絡下さい。

新人教育プログラムの日程のお知らせ

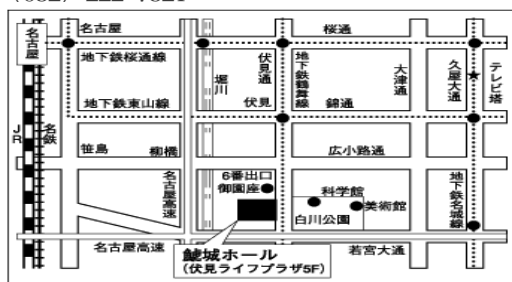
平成24年度 NPO法人愛知県理学療法学会 学術局生涯学習部 新人教育プログラム ご案内
日時および内容

| 日 時 | プログラム内容 | 講師 | 場所 |
|----------------|-------------|----------------------|-----------|
| 2012/4/21 (日) | 10:00~10:30 | ◎ A-2 協会機構と生涯学習システム | 鯉城ホール |
| | 10:30~11:00 | 新人教育プログラムの概要 | |
| | 11:00~ | 入会オリエンテーション | |
| 2012/8/26 (日) | 10:00~11:00 | ◎ A-5 理学療法における関係法規 | 鯉城ホール |
| | 11:10~12:10 | ◎ A-4 人間関係および接遇 | |
| | 13:00~14:00 | ◎ A-3 リスクマネジメント | |
| | 14:10~15:10 | ◎ A-1 理学療法と倫理 | |
| 2012/9/16 (日) | 10:00~11:00 | ○ C-5 地域リハビリテーション | 鯉城ホール |
| | 11:10~12:10 | ○ E-3 国際社会と理学療法 | |
| | 13:00~14:00 | ○ C-1 神経系疾患の理学療法 | |
| | 14:10~15:10 | ○ C-2 運動器疾患の理学療法 | |
| 2012/9/30 (日) | 10:00~11:00 | ○ D-3 理学療法の研究方法論 | 鯉城ホール |
| | 11:10~12:10 | ○ B-3 統計方法論 | |
| | 13:00~14:00 | ○ C-3 内部障害の理学療法 | |
| | 14:10~15:10 | ○ C-4 高齢者の理学療法 | |
| 2012/10/28 (日) | 10:00~11:00 | ○ B-1 一時救命処理と基本処置 | 鯉城ホール |
| | 11:10~12:10 | ○ D-1 社会の中の理学療法 | |
| | 13:00~14:00 | ○ D-2 生涯学習と理学療法の専門領域 | |
| | 14:10~15:10 | ○ B-4 症例報告・発表の仕方 | |
| 2012/11/25 (日) | 10:00~11:00 | ○ B-2 クリニカルリーズニング | 鯉城ホール |
| | 11:10~12:10 | ○ E-2 ティーチングとコーチング | |
| | 13:00~14:00 | ○ E-1 臨床実習指導方法論 | |
| 2013/1/27 (日) | 10:00~11:00 | ◎ A-2 協会機構と生涯学習システム | 岡崎せきれいホール |
| | 11:10~12:10 | ◎ A-1 理学療法と倫理 | |
| | 13:00~14:00 | ◎ A-4 人間関係および接遇 | |
| | 14:10~15:10 | ◎ A-3 リスクマネジメント | |
| | 15:20~16:20 | ◎ A-5 理学療法における関係法規 | |

◎：必須
○：選択

会場：

鯉城ホール 伏見ライフプラザ5F
名古屋市中区栄一丁目23番13号
(052) 222-7521



名古屋駅からの交通
●地下鉄「伏見」下車徒歩5分

岡崎せきれいホール
愛知県岡崎市朝日町3丁目36-5
(0564) 25-0511



名鉄東岡崎駅(ターミナル)からの交通

●名鉄バス

市民病院行約10分、バス停「徳王神社前」下車南へ約100m

* 駐車場：市役所東立体駐車場(約250台)
せきれいホール前(30台)は利用できませんので、
ご注意ください。

* 駐車場がありませんので、公共交通機関で
お越し下さい。
お車でお越しの際は、近隣のコインパーキング
(有料)をご利用下さい。

愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

◎第 48 回日本理学療法学会大会のご案内（第 1 報）

準備委員長 浅井友詞（日本福祉大学）

2013 年 5 月には、愛知県が担当して第 48 回日本理学療法学会大会が開催されます。2009 年 12 月に立候補をした後、鈴木重行 大会長（名古屋大学）を中心に準備委員会が立ち上げられました。準備委員会は、今年 5 月の第 47 回兵庫大会終了とともに次年度に向けて本格的な活動に入っています。参加者は、本年度の実績からみても 6000 人を超えることが見込まれており、日頃の研究成果が活発に討議されることと期待されます。

そこで、開催にあたっての詳細事項を以下に示します。

テーマ：「グローバル・スタンダード」

会 期：平成 25 年 5 月 24 日（金）～26 日（日）

会 場：名古屋国際会議場

プログラム：

- 1) 大会長基調講演
「理学療法のグローバル・スタンダード—ストレッチングの科学的検証—」
- 2) 大会長企画シンポジウム
「疼痛理学療法のグローバル・スタンダード」
- 3) 海外招聘講演
「理学療法に必要な基礎医学教育」
- 4) 協会共催シンポジウム
「理学療法ガイドライン」
- 5) モーニングセミナー
「脳科学のグローバル・スタンダード」

以上、大会の骨子を記載いたしました。

さらに、今大会の特徴は、第 50 回大会以降の分科学会化を想定して専門部会企画のセミナーや一般口述演題、ポスター演題を時系列に配置し、専門領域ごとに集中した討議ができる企画を組み立てています。また、市民公開講座では、健康チェックをはじめとする市民参加型のブースを配置し、士会員と市民がふれあい親しみを持って理学療法を理解していただく場を考えています。48 回学会は、テーマを「グローバル・スタンダード」と掲げているように半世紀近く研鑽してきた理学療法の未来を見据え、グローバルな視点で考えるとともに発信できることを期待しています。

第 31 回学会（野々垣嘉男学会長）では、「基礎理学療法を考える」をテーマに地盤を固め、これを基に理学療法学を積み重ねてきた愛知県は、今後新たな潮流の中でグローバルに飛躍する力を養っていくことができると思います。是非、会員の皆様のご協力と積極的参加をお願い申し上げます。

◎第 23 回愛知県理学療法学会大会

会 期：平成 25 年 3 月 10 日（日）

会 場：愛知県産業労働センター（ウイंकあいち） 会場 HP：<http://www.winc-aichi.jp/>

〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38 TEL：052-571-6131

テ ー マ：「予防」

役 員：大 会 長 細江 浩典（名古屋第二赤十字病院）

準 備 委 員 長 外山 治人（学校法人 専門学校 名古屋医専）

大会事務局：〒466-8650 名古屋市昭和区妙見町 2 番地 9 TEL：(052) 832-1121 FAX：(052) 832-1130

名古屋第二赤十字病院 医療技術部 リハビリテーション課 前田 英貴

募集要項

発表形式：口述発表およびポスター発表。口述発表は Microsoft PowerPoint を使用したコンピュータプレゼンテーション。
詳細はホームページ up 後の募集要項をご参照下さい。

演題数：100題予定（口述50題、ポスター50題）

募集期間：平成24年11月1日（木）～11月15日（木）**期間厳守**

応募資格：筆頭演者は以下の条件を満たすことが必須です。

1. NPO 法人愛知県理学療法学会の会員であること
2. 現在会員以外の方においては、当会にご入会いただける方（会期までに入会手続きを完了ください）

応募方法：Web 登録のみとなります。ご注意ください。

1. インターネットによるオンライン演題登録です。(Windowsのみ登録可能)。
2. NPO 愛知県理学療法学会のホームページ（後日 up 予定）から第23回愛知県理学療法学会ホームページの演題募集へアクセスし、案内に従って登録を進めて下さい。その際、事前にワープロソフト等で文章を作成して登録に臨んで下さい。入力項目にコピー・アンド・ペーストすると、速やかに登録を終了することができます。
3. 登録の際に入力された電子メールアドレス宛に登録完了通知が自動送信されます。電子メールアドレスを誤って入力しますと、登録者へメッセージが送信されませんので注意して下さい。

抄録原稿：口述発表、ポスター発表とも演題名と副題はそれぞれ全角40字以内、抄録本文は全角800字以内で作成して下さい。
詳細は後日 up 予定のホームページ上の募集要項をご参照下さい。

認定単位：新人教育プログラム修了者は履修ポイントの取得ができます。

参加：10ポイント 発表：加算5ポイント シンポジスト・パネリスト：10ポイント 座長：5ポイント

新人教育プログラム 発表：「症例発表」を認定（入会后年数問わず）

* 詳細は後日郵送のプログラム・抄録を御覧下さい。

演題応募に関する問い合わせ先

第23回愛知県理学療法学会
学術局 石田 和人（名古屋大学大学院医学系研究科）
〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20
名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻
Tel：052-919-1343 Fax：052-719-1343
メールアドレス ishida@met.nagoya-u.ac.jp

◎平成24年度 第2回研修会

主催：NPO 法人愛知県理学療法学会 学術局研修部
日時：平成24年10月14日（日）10時30分～14時30分（受付開始9時30分）
会場：名古屋市立大学病院中央診療棟大ホール（名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地）
テーマ：「疼痛のメカニズムとリハビリテーション」
講師：坂野 裕洋先生（日本福祉大学）10時30分～12時00分
「急性疼痛のメカニズムとリハビリテーション」
松原 貴子先生（日本福祉大学）13時00分～14時30分
「慢性疼痛のメカニズムとリハビリテーション」
参加費：無料（申込必要なし）

単位：新人教育プログラム：「運動器疾患の理学療法」を取得できます。

履修ポイント：10ポイント

備考：協会会員証：JPTAMembership Cardを持参下さい。（楽天カードではありません）

◎平成24年度 第3回研修会

日時：平成25年2月10日（日）
会場：名古屋国際会議場レセプションホール
テーマ：未定
講師：未定

◎専門領域研究部 第 1 回研修会のお知らせ

新人教育プログラム：なし

履修ポイント：10 ポイント・生活環境支援理学療法（地域理学療法），内部障害理学療法（呼吸）

日 時：平成 24 年 10 月 7 日(日) 10:00～15:40

会 場：中部リハビリテーション専門学校

(名古屋市市中村区寿町 7)

<http://chureha.kzan.jp/contents/access.html>

テーマ：生活環境支援理学療法「吸引の基礎知識と実施方法」

講 師：小林美和先生（愛知医科大学病院看護師長）

内 容：10:00～11:30 人工呼吸器の基礎と吸引のための基礎知識

12:30～15:40 吸引機器の取り扱い方法と吸引方法の実習

(吸引実習用の人形を使用)

参加費：1,000 円（愛知県理学療法士会 非会員の場合 5,000 円）

定員数：30 名（定員を超えた場合は，抽選で決定します。）

対象者：愛知県理学療法士会 会員・新人教育プログラム修了者向け

(新人教育プログラム未修了者，愛知県理学療法士会 非会員の方も

申し込み可能ですが，抽選の優先順位は低くなります.)

申し込み方法：往復葉書にて申し込み（締切 8 月 31 日必着）

往復葉書に下記の(1)～(8)を記載して下さい

- (1) 氏名
- (2) 所属施設
- (3) 所属施設の住所
- (4) 所属施設の電話番号
- (5) 経験年数
- (6) 愛知県理学療法士会 会員・非会員の別
(非会員の場合は所属士会名または職種を記載)
- (7) 新人教育プログラムの修了・未修了
- (8) メールアドレス

*抽選の結果は，9 月 10 日頃に葉書にてお知らせいたします。

申し込み先：〒458-0813 名古屋市緑区藤塚 3 丁目 2704

相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信

問い合わせ先：相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信

TEL：052-878-3711

その他の研修会

◎ユーストリームでの訪問リハビリ勉強会

日 時：平成 24 年 8 月 7 日 (火) 19:30～20:00

内 容：ユーストリームにて愛知県豊田市の会場からお送りします

講義内容は シリーズ～訪問リハビリの他職種連携について～「訪問リハビリの連携術」を予定しています。

ツイッター フェースブックなどで講義中はリアルタイムでディスカッションします。

講 師：一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会理事 斎藤正美氏

会 場：インターネットにつながる環境ならばどこからでも講義に参加できます。

検索で「リハビリネクスト」その後の案内に沿ってください。

rehanext.net/

受講費：無料

定 員：なし

申し込み：不要

主 催：リハビリネクスト株式会社

◎AKA-博田法 地域技術研修会のお知らせ

日時：2012年9月15日（土）14：00～17：00（受付13：30～）

9月16日（日）9：30～16：30

内容：AKA-博田法：仙腸関節・上肢副運動、上肢構成運動、関節神経学的治療法の紹介

講師：日本AKA医学会理学・作業療法士会認定 指導者 1名、他指導助手 数名

会場：東海医療科学専門学校 (<http://www.tokai-med.ac.jp/kagaku/access/>)

受講費：会員：15,000円 非会員：18,000円

定員：36名（PT・OT 先着順：会員優先） ※当日の会員登録はできません。

入会の詳細は当会HP (<http://akaptot.com/>) の「入会のご案内」をご覧ください

申込方法：必要事項を明記してPCメールでお申し込み下さい。（携帯電話のメールはご遠慮下さい）

件名：AKA地域技術研修会申し込み

記入事項：①氏名 ②勤務先 ③連絡先 ④職種⑤会員番号（申請中の方は「申請中」、非会員の方は「非会員」と記入ください）⑥懇親会参加の有無（1日目終了後）

申込み先・問合せ先：E-mail：aka_aichi@yahoo.co.jp （赤羽が対応）

葉書、FAXでお申込みの方は、下記まで必要事項を明記して送付下さい。

〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字蜜柑山1-2 FAX：052-835-3724

名古屋市総合リハビリテーションセンター 理学療法科 萩原 康仁 宛

※お申込み確認後、参加決定しましたら折り返し入金先を案内させていただきます。

申込締切：2012年9月7日（金）

主催：日本AKA医学会理学・作業療法士会

◎第43回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

日時：平成24年9月2日（日）13：00～16：25（開場12：30）

会場：名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟3階講堂（名古屋市昭和区鶴舞65）

アクセス：JR中央線「鶴舞」駅を下車し、名大病院口改札を出て徒歩約5分

テーマ：糖尿病腎症まるごと！—基礎～療養指導—

内容：講演「糖尿病腎症の基礎」 刈谷豊田総合病院腎臓内科部長医師 小山勝志

講演「糖尿病腎症の療養指導」

1. 検査値から腎症を伝える 春日井市民病院臨床検査技師 後藤慎一
2. 食事療法のポイント 名古屋市立大学病院管理栄養士 寺西絵美
3. 運動指導の注意点 済衆館病院理学療法士 瀧野皓哉
4. 腎症とくすり 名古屋第一赤十字病院薬剤師 野村浩夫
5. 生活指導のポイント 刈谷豊田総合病院看護師 石本香好子

参加費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料 その他参加者 1,000円

主催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共催：社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

後援：一般社団法人 愛知県理学療法士会

問合せ先：愛知県糖尿病療養指導研究会事務局 岡崎市民病院臨床検査室 夏日久美子（TEL：0564-21-8111）

医療法人三仁会あさひ病院リハビリテーション科 横地正裕（TEL：0568-86-5355）

その他：事前に申し込みの必要はありませんので、参加ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さい。

糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更新のための研修会として2群1単位が認定される予定です。

◎合同会社 gene 主催セミナー①

『介護保険領域・維持期におけるゴール設定～リハビリテーション専門職が考えるべきこと～』

日時：平成24年8月26日（日）10：00～16：00（受付9：30～）

内容：維持期のゴール設定として、我々セラピストが考えるべき事項と実際の症例を通して、我々が考えるべきことを伝える。

1. 維持期におけるリハビリテーションの考え方と理学療法・作業療法・言語聴覚療法
2. 介護保険制度と維持期における評価
3. 医療モデルと生活モデルの考え方
4. 疾患別予後のエビデンスと助言の方法
5. 症例検討～グループワークを中心に～

講師：張本 浩平（合同会社 gene 代表・理学療法士）

場所：名古屋国際会議場 2号館 3階 会議室 234 愛知県名古屋市中区熱田西町 1-1

■参加費：12,000円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

『 コメディカルスタッフのための吸引実技編～名古屋会場～ 』

日時：平成24年9月16日（日） 10:00～16:00（受付9:30～）

内容：座学①吸引の手技（口腔・鼻腔・気管挿管・気管切開）吸引のリスク

実習（グループワーク形式にて進行致します。1グループ7名にて助手が1名つきます。）

①手洗い ②吸引手技（吸引器の説明、吸引カテーテルの説明、吸引の実際）

実際に吸引実習用の人形を使用し、模擬痰をつかった実技演習を行います。

講師：小林 美和 先生（愛知医科大学病院外科系病棟 師長・看護師）

場所：名古屋国際会議場 1号館 3階 会議室 131+132 愛知県名古屋市中区熱田西町 1-1

■参加費：15,000円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は 合同会社 gene ホームページ（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

◎合同会社 gene 主催セミナー②

『 ID 触診術～頸部～肩甲帯を中心に～名古屋会場～ 』

日時：平成24年10月8日（月・祝） 10:00～16:00（受付9:30～）

内容：ID 触診術は1つ1つの筋を個別に触診する方法で、individual muscle palpation（個別的筋触診術）を省略した呼称である。今回は頸部～肩甲帯を走行する筋を対象として、個別的に触診できるようになることと、これらの筋の機能的変化の結果発現する痛み、筋緊張亢進、可動域制限などに対する評価と治療について理解することを目的としてセミナーをおこなう。

講師：鈴木 重行 先生（名古屋大学 医学部保健学科 理学療法学専攻 教授・理学療法士）

場所：名古屋国際会議場 2号館 2階 会議室 224 愛知県名古屋市中区熱田西町 1-1

『 脳血管障害における装具療法の考え方とその適用～名古屋会場～ 』

日時：平成24年10月28日（日） 10:00～16:00（受付9:30～）

内容：今回のセミナーでは主に装具療法に対する考え方を中心に、装具を用いて理学療法士・作業療法士はどうか、歩行・立位・座位のために装具をどのように活かすのか等の内容を予定しており脳卒中に関わる理学療法士・作業療法士の先生方には是非、受講して頂きたい講義となっております。

講師：吉尾 雅春 先生（千里リハビリテーション病院 副院長・理学療法士）

山本 康一郎 先生（川村義肢株式会社・義肢装具士）

場所：名古屋市中心企業振興会館 7階 メインホール 愛知県名古屋市中区千種吹上 2-6-3

■参加費：各12,000円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は 合同会社 gene ホームページ（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

◎合同会社 gene 主催セミナー③

『 膝関節・股関節の人工関節置換術後の運動療法の考え方～名古屋会場～ 』

日時：平成24年11月11日（日） 10:00～16:00（受付9:30～）

要旨：人工関節置換術後の理学療法に必要な人工関節のメカニズムについて講義を行い、術後理学療法のあり方について解説をしたい。人工関節特有の関節運動学を再現するための治療介入や、運動連鎖の再構築を図り身体運動における協調性の獲得を目指す理学療法アプローチについて言及する。

講師：石井 慎一郎 先生（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 リハビリテーション学科 准教授・理学療法士）

場所：東別院会館 3階 東別院ホール 愛知県名古屋市中区橋 2-8-45

『肩関節周囲炎に対する最新の知見と運動療法の実際～名古屋会場～』

日 時：平成 24 年 11 月 18 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：詳細は決定次第お知らせ致します。

講 師：村木 孝行 先生（東北大学病院 リハビリテーション部・理学療法士）

場 所：名古屋市中小企業振興会館 4 階 第 7 会議室 愛知県名古屋市千種区吹上 2-6-3

■参加費：各 1 2, 0 0 0 円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は 合同会社 gene ホームページ（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

◎第 17 回日本ペインリハビリテーション学会学術大会

テーマ：「ペインリハビリテーションの今後」

大会長：松原貴子（日本福祉大学）

日 時：2012 年 9 月 8 日（土）～9 日（日）

会 場：名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）4 階（名古屋市千種区吹上 2-6-3）

内 容：一般演題発表、リカレントセッション、ケースディスカッション、
シンポジウムは「ペインリハビリテーションを検証する」と題して沖田実先生（長崎大学大学院）、
森岡周先生（畿央大学大学院）、松原貴子先生（日本福祉大学）を迎えて開催します。

特別講演は柴田政彦先生（大阪大学疼痛医学寄付講座）を迎えて

「厚生労働省研究班による痛み教育の取り組み」についてご講演頂きます。

参加費：一般会員 7,000 円 学生会員 3,000 円 非会員 10,000 円

※当日入会手続きをしていただきますと、会員扱いになります。

参加登録：メール（事務局 JAPR@ml.n-fukushi.ac.jp）にて事前にご登録ください。

※タイトルに「学術集会参加登録」と明記のうえ、参加者の氏名、所属、会員の種類（一般会員、
学生会員、非会員：当日入会予定、非会員）をお知らせください。

大会事務局：〒475-0012 愛知県半田市東生見町 26-2 日本福祉大学健康科学部坂野研究室（担当者：坂野裕洋）

その他：大会の詳細は学会ホームページ（<http://japr.hp4u.jp>）をご覧ください。

◎IPNFA（国際 PNF 協会）認定基礎コース

日 時：2012 年 10 月 23 日～27 日 レベル 1 2012 年 10 月 29 日～11 月 2 日 レベル 2

内 容：PNF は学問/科学を背景に発展してきており人の体をどのように促進し動きやすくするのかを包括的に体系化しており、
ヨーロッパ、韓国では政府認定の治療コンセプトで、世界各国のセラピストが臨床応用しています。
また、現代の運動制御理論である動的システム論・課題指向型アプローチに沿っており、運動性(痛みも含む)/安定性/
制御された運動性の問題点を解決し活動レベルを改善する方法論を学び、ICF に基づいてクリニカルリーズニングして
いきます。患者デモ、二人一組で実際の患者様の協力により評価治療を指導のもと行うことですぐに臨床に役立ち、
PNF を全く知らない方でも学習可能な内容です。PNF は中枢疾患はもちろん整形疾患、老人、スポーツ選手まで幅広く
用いられています。

講 師：Matthias Schulte ドイツ PT IPNFA 認定インストラクター

勝浪省三 中川徳生会 PT IPNFA 認定インストラクター

会 場：専門学校白寿医療学院 静岡県伊豆の国市南江間 1949

受講費：12 万円

定 員：24 名予定

申込先：a-shot-sho@yc4.so-net.ne.jp 勝浪省三まで コース名、氏名、所属、職種をメールでお願い致します。

締 切：1 ヶ月前

主 催：国際 PNF 協会

その他：※宿泊-学院の寮が使用可能；宿泊費 1 日 1000 円、

※食事-学院のレストラン利用可能

※詳細：www.pnf-groovy.com

◎アクティブバランスシーティング (ABS) 勉強会開催のご案内

主 催：あいちABS研究会

代 表：理学療法士 朝日利江

演 題：「基礎から学ぶアクティブバランスシーティング (ABS)」

アクティブ・バランス・シーティング (ABS) は、快適な静的座位を保障するだけでなく、動的座位においても、利用者が本来持っている機能を活かした動きを実現し、よりアクティブ (活動的) な生活につなげていくことを目指したシーティングの考え方です。

この考え方は、脳性まひや筋ジストロフィーなど座ることが困難な障害を持つ人たちの臨床活動を通して生まれましたが、障害像や重症度にかかわらず、様々な車いす利用者へ適応できる考え方です。

ABSの考え方の基本は、重力ファクターと時間ファクターをマネジメントするということです。

障害がどのような経過をたどってできあがったのか、重力がどのような影響をもたらしてきたのかを考えるとともに、これらを積極的に利用していきます。

今回の勉強会では、2日を通してABSの基礎から実技体験および症例検討を行います。

開催日時：2012年 11月17日 (土) 午前 10 時から午後 17 時 (基礎講座・症例検討・実技体験)

11月18日 (日) 午前 9 時 30 分から午後 12 時 30 分 (症例検討)

開催場所：日本福祉大学半田キャンパス (所在地:半田市東生見町26-2)

*講義室は、当研究会からの「申し込み受領返信」にて改めてご案内いたします。

*駐車施設あり

講 師：西村 重男 (にしむらしげお) 氏

定 員：50名 (先着順)

*車いすの提供および利用に関わる方なら、どなたでも参加頂けます。

参加費：一般参加の方:10,000円 (2日開通し)

車いすユーザー (営利企業職員は除く) および保護者の方:3,000円 (初日のみ)

*ただし、参加頂ける講座は基礎講座および症例検討までとなります

参加申し込みについて：

9月1日から9月30日までに、別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、

下記申し込み先までFAXにてお申し込み下さい。

申し込み及び： FAX：0569 - 20 - 0139

問い合わせ先： E-mail：hitomi-f@n-fukushi.ac.jp

(担当：あいちABS研究会 事務局 藤田ひとみ)

講師紹介：西村 重男 氏 リハビリテーションエンジニア

北海道立心身障害者総合相談所所属 北海道大学受託研究員 札幌医科大学非常勤講師

北海道真駒内養護学校非常勤講師を兼務 車いすSIG役員 (ABSコース主任講師)

青年期の重度脳性まひ者、筋ジストロフィー患者などのシーティングに長くかかわった経験から、

2002年横浜車いすシーティング国際セミナーにて日本を代表しABS (アクティブ・バランス・シーティング) を提唱

自走、電動の車椅子のシーティングから重度の脊柱変形をもつ人や、人工呼吸器をつけた小児の姿勢保持まで幅広いケースに対応している。

ABS理論から、様々な車いす開発他に参画し、1993年・1999年福祉機器コンテストに脳性まひ者を対象とした手・足駆動車いす、シーティング・バギー開発で優秀賞を受賞

機器協力企業： 日進医療器 (株) (株) ミキ (有) アイム・エイム

会 員 動 向 (平成24年4月1日～平成24年7月7日)

総会員数 4144名 施設会員 3667名 (所属施設 702施設)
 自宅会員 477名

| | | |
|--------|---------------------|-------|
| ◎ 新入会員 | 平成23年度 | 7 名 |
| | 平成24年度 | 407 名 |
| ◎ 復 会 | | 8 名 |
| ◎ 県外異動 | (他県⇒愛知県) | 44 名 |
| ◎ 県外異動 | (愛知県⇒他県) | 40 名 |
| ◎ 休 会 | | 12 名 |
| ◎ 退 会 | | 20 名 |
| | (休会期間経過に伴う退会者18名含む) | |
| ◎ 物故会員 | | 2 名 |

● 求 人 情 報 ●

■ 転職をお考えのあなた！株式会社いきいきヒューマンネットをチェックしましたか？

- 弊社は、理学療法士と看護師が運営しており、医療福祉保健専門職の立場から医療保健福祉専門職の為の転職・就職活動支援をいたしております。
- 費用は一切無料、秘密厳守いたします、在職中でも安心です。
- 多くの病院・施設が求人登録し、あなたを待っています。
- お蔭さまで皆様に喜ばれております。

▼今すぐ資料請求！お問い合わせ！メール及びファックスの場合は、件名に「仕事探しの件」と書いて送ってください。
 24 時間 365 日 受付；ホームページ：www.ikiikihuman.net メール：info@ikiikihuman.net ファックス：0120-49-7657
 電話：0120-49-7629（平日：9 時～17 時、土日祝祭日：予約制）



株式会社いきいきヒューマンネット 担当：身長 177cm フォット？太めで短足、いつも「いきいき」PT 香岐（いき）です。皆様のご依頼お待ちしております！（派遣ではありませんお仕事紹介です。）

理学療法士募集

- 名古屋市中・昭和区で介護老人保健施設を運営※昭和区施設は今年 9 月開設予定
 - 20 代スタッフ多数勤務 ■ 年間休日：120 日以上 ■ 勤務時間：9：00～17：30
- その他詳しくはお問い合わせください

お問合せ（見学のみも歓迎）



医療
法人

としわ会

介護老人保健施設セントラーレ

〒460-0022 名古屋市中区金山五丁目 8 番 1 号

TEL 052-882-1040

担当：一井（ひとつい）

理学療法士募集

現在 2 名の理学療法士が外来リハビリテーションに取り組んでいます。（お気軽にお問い合わせください）

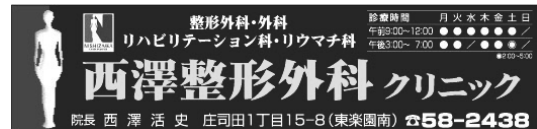
募集 2 名

給与 210,000 円～（経験加算あり）

待遇 資格手当・交通費


休日 水曜午後・日曜・祝日

〒444-0821 岡崎市庄司田 1 丁目 15-8



TEL 0564-58-2438

担当/高橋

「美しく老いる」医療を目指して  **豊田整形外科**
従業員募集のご案内

- ① 募集：理学療法士（常勤）
 - ② 給与等：月給 22 万円以上、賞与年 2 回、通勤実費支給（従業員駐車場あり）
 - ③ 保険・休暇：労働保険・社会保険完備、有給休暇・夏季年末年始休暇保証
 - ④ 勤務曜日（時間）：月火水金（8:30～12:30, 15:30～19:30）、土（8:30～12:30, 13:30～17:30）
- 連絡先：〒471-0823 愛知県豊田市今町 6 丁目 24-1 院長 川本 高基
 電話：0565-71-5050 ホームページ：<http://toyotaseikei.com>

今年開業した、新しいクリニックです。ぜひ一緒に働きましょう！

常勤理学療法士 募集！

回復期リハ
経験者歓迎

10月に名古屋西病院としてリニューアルオープンするにあたり、常勤スタッフを募集中です。新病院では、脳血管疾患等リハや運動器リハなどを実施致します。関心をお寄せいただけましたら、一度当院ホームページをご覧ください。ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

〒454-0869 名古屋市中川区荒子二丁目7番地（東山線高畑駅、あおなみ線荒子駅より徒歩5分）

医）純正会 名古屋西クリニック病院（担当：平手）
<http://www.med-junseikai.or.jp> TEL(052)361-0878

訪問看護ステーション AN

開設8年目 PT経営のステーションです。

理学療法士 作業療法士 募集

常勤・非常勤若干名

- 名古屋市在住の方は、名古屋市内（中村区・西区）の訪問可能
- 沖縄県那覇市内の事業所勤務者も同時募集中



業務内容 訪問リハビリテーション
 デイサービス 機能訓練指導
 勤務 9:00～18:00間で応相談
 休日 土・日祝日 年末年始
 現職員数 PT7名 OT2名 Ns12名
 住所 〒490-1107 あま市森2-6-5
<http://www.nyereg.co.jp>
 E-mail: info@nyereg.co.jp



有)エンネルグ お問い合わせ TEL052-462-6193 担当：太田

一般社団法人

愛知県理学療法士会ニュース

No.166

平成24年(2012)8月1日発行

発行所 愛知県理学療法士会
 発行者 鳥山 喜之
 編集者 安本 旭宏
 事務局 〒461-0001 名古屋市中区東区泉1-12-35 1091ビル9F
 TEL・FAX (052) 972-6295
 [HP] <http://www.aichi-pt.jp>

(携帯電話からも閲覧できます)

e-mail: office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社